

LION'S

*DISTRICT 333-C
NEWS 2011 SUMMER Ver.*



朝 星 襄一 1973

***LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 333-C GOVERNOR KAZUO KANAI***

LIONS CLUBS INTERNATIONAL - OFFICIAL LICENSEE -

ライオンズクラブ国際協会公認指定供給業者



ライオンズクラブ用品のことなら何なりと



シルバー

新商品 金銀糸ネクタイ

フォーマルに パーティーに 光り輝く金銀糸が
さりげなく豪華に胸元を演出します

¥5,000 (税込¥5,250)

日本製



MADE IN JAPAN

SILK100%

ライオンズクラブ国際協会公認指定業者

(株)フジマキネクタイ

〒376-0035 群馬県桐生市仲町 3-15-20

TEL 0277-47-5351 FAX 0277-47-5352



<http://www.fujimaki-necktie.com>

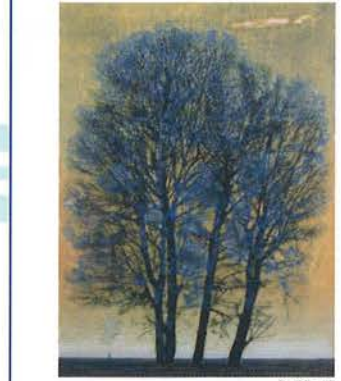
E-mail: info@fujimaki-necktie.com



LION'S

CONTENTS

We Serve



LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 333-C GOVERNOR KAZUO KANAI

表紙デザイン：L井上和彦（八千代LC）

- 2 2011～2012年度国際会長テーマ
- 4 2011年シアトル国際大会報告
- 10 ガバナーズローガン
- 11 ガバナー方針
- 16 GMT・GLT・GATコーディネーター対談
- 24 ゾーン チェアパーソンの抱負

24... 1 R 1 Z & 1 R 2 Z

25... 2 R 1 Z & 2 R 2 Z & 3 R 1 Z

26... 3 R 2 Z & 4 R 1 Z & 4 R 2 Z

27... 5 R 1 Z & 5 R 2 Z & 6 R 1 Z

28... 6 R 2 Z & 7 R 1 Z & 7 R 2 Z

29... 8 R 1 Z & 8 R 2 Z & 8 R 3 Z

30... 9 R 1 Z & 9 R 2 Z & 9 R 3 Z

31... 10 R 1 Z & 10 R 2 Z & 11 R 1 Z

32... 11 R 2 Z & 12 R 1 Z & 12 R 2 Z

33 委員会年間活動計画書

33... 地区会員増強・EXT委員会

34... 地区女性会員増強委員会

35... 地区会員維持委員会

36... 地区会則・運営特別委員会

37... 地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員会

38... 地区指導力育成委員会

39... 地区長期計画委員会

40... 地区YCE委員会

41... 地区青少年育成・レオ委員会

42... 地区ライオンズクエスト委員会

43... 地区LCIF・国際 (協力・大会参加) 委員会

44... 地区献血・献眼・臓器移植推進委員会

45... 地区福祉・環境保全委員会

46 333-C地区キャビネット構成員等名簿

48 333-C地区クラブ三役名簿

49 主な年間行事予定

50 333-C地区キャビネット組織図

51 表紙の解説&読者プレゼント

52 女性会員フォーラム・地区情勢

53 情報委員の紹介・編集後記

キャビネット事務局移転について

3月の大震災で、事務局の建物にかなりの損傷を受けたことにより、移転することになりました。



〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3
千葉県経営者会館4F

TEL 043-243-2528 FAX 043-247-4756
(TEL&FAXは変更いたしません。)



『できそうだと思うのではなく、必ずできると信じるのです。』



国際会長
ウィンクン・タム



一人ひとりが違いをもたらすことができることを信じるのです。
ライオンズとして結束した時、世界全体を変えることが可能であることを信じるのです。
誰かの人生、あるいは世界を変えることは、
私たち一人ひとりから始まることを信じるのです。

ライオンズのメンバーとして私たちが一人ひとりは一滴の水にすぎませんが、結集すれば世界一力強い奉仕の大海となります。

黄河は世界第7番目に長い川で、その長さは5,464kmにも及びます。中国北部の文明を生みだし、何百万もの人々に繁栄をもたらしてきた黄河は、「中国文明のゆりかご」とも呼ばれます。これほどの大河であつても、バンヤハル山脈の高地を水源とし、ちよろちよるとわき出る滴りとしての謙虚な始まりがあります。それが北西へと流れるにつれ力を増し、それから北東へと流れ、南へ曲がり、そして最後に東へと七つの省を通り抜けながら1億2千万を超える人々を支えています。

このような大きな力のあるものが極めて小さなものから始まるとは驚くべきことです。

ライオンズクラブ国際協会の始まりもつましいものでした。私たちの創始者メルビン・ジョーンズと数人の仲間が最初の水滴となり、94年後の今日、世界を変え、何百万という人々に恩恵をもたらしてきたのです。



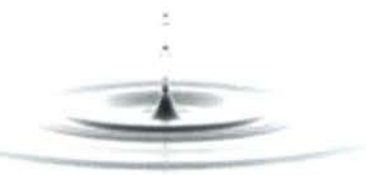
信じる

メルビン・ジョーンズは、あらゆることを可能とする優れたものを一つ持っていました。信じたのです。そのときすでに、「思うこと」と「信じること」の違いが心の持ちようであることを知っていました。

私にとって、信じるということと思うということは違います。なぜならば、信じるということには下記の三つのカギとなる要素があるからです。

・勇気・決意・行動

ライト兄弟が初めて試みた飛行に失敗したように、たとえ初めは失敗したとしても、強い信念がありさえすれば、他の人々が不可能だと思ったことをやってみようという勇気がわきます。次に、繰り返し何度も試し、他者にもそうする気を起こさせる決意が必要です。そうしたら最後は行動を起こさなければなりません。さもなければたわいない夢想として終わってしまいます。



こうした資質ゆえにメルビン・ジョーンズは一滴のアイデアを、世界を変え得る川にすることができたのです。ジョーンズは社会に還元することの意義に対する信念と、一人でも違いをもたらすことができるのだという信念の下に、一つの文化をつくりだしました。恵まれぬ人々に奉仕する組織を作るという自らの考えを信じ、勇気をもってそれを追求し、組織を成功させることを決意し、そしてすべてを結実させるために必要な行動を取ったのでした。

1917年においてさえもメルビン・ジョーンズは、会員が一人加わることごとく、そしてライオンズの存在する

地域が増え、その過程で何百万もの人々に奉仕を提供することに、私たちが力を増すことを知っていました。

世界的な奉仕組織へと育ったこととなる一粒の種に最初の一滴の水が息吹きを与えてから94年経った今日も、ライオンズクラブ国際協会は発展を続けています。発展への道は一世に近く間に四方八方へと広がっていきました。しかし一つ変わらないままのものがありません。それは、「われわれは奉仕する」ということ。

私は、ライオンズが他のいかなる奉仕団体にもまねのできないほどの違いをもたらしていると信じています。私たちのモットー「われわれは奉仕する」を信じています。そして、思いやりの心と奉仕で結ばれている世界中のライオンズの皆さんを信じています。ボランティアという絆で結ばれた一つの家族として私たちは、社会奉仕のグローバルリーダーであるライオンズクラブ国際協会を成しています。

今年度私は、ライオンズであることの真の意味を信じ、一人ひとりのライオンが違いをもたらすこと、そして力を合わせれば想像以上にさらに大きく世界を変えられることを信じるようすべてのライオンに呼び掛けています。

私は自らが信じていることに基づき、今年度次の三つの特別な目標への展望を設けました。

- 家族同様に仲間の会員と接することにより会員を増強および維持
- 100万本の木を植えるという特別なキャンペーンを推進力に、新たな高みへと私たちの奉仕を拡大
- 私たちが行っていることすべてに、これまで以上に多くの若者やレオを参加させることで、ライオンズの未来を構築

力を合わせ私たちは、世界中にあふれんばかりの奉仕を行い、前進していくのです。

「自分が行っていることは正しいのだと信じられないでいて、どうやって他者にやる気をおこさせられるのでしょうか？」

国際会長
ウィンクン・タム



第94回国際大会は2011年7月4～8日、アメリカ・ワシントン州シアトル、水と緑に囲まれた美しい街「エメラルド・シティ」の愛称を持つ当地で開催されました。

国際大会では華やかなインターナショナル・パレードや熱気あふれるセミナー、新国際会長就任、多彩なプログラムが行われ当 333-C 地区からも大勢のメンバーが参加しました。

2011年

シアトル国際大会報告



第94回 Seattle 国際大会、報告

2010-2011 地区国際大会・LCIF委員長

L 高木 次雄

7月4日、13時30分集合に早くも参加者の皆さん集まり、出発前のミーティングをしました。その中で、今回の大会では、世界中から義援金を頂いているのでパレードではお礼をする態度で臨みましょう。複合地区国際大会委員長のL高田浩よりのあいさつがありました。

今回は、L竹下徳永D Gが病の為急遽参加できなくなり、C A B会計L星野鴻一と内局のお二人がC A B代表として働いて頂き大変助かりました。

16時10分定時に離陸し同日朝9時15分にシアトル到着。市内観光である有名なスターバックスの1号店を訪れましたが、いかにもアメリカ風でした。

早めにホテルに着き、L高田浩と各地区大会委員長、並びにL吉野みどりとパレードの打ち合わせに、ここでもっと詳しく説明があれば翌日はもっとスムーズに出来たのに…。

その後、夕食をお寿司屋さんで。何と、日本の方々ばかりで親睦会みたいでした。翌朝はパレード、揃いのハッピをはおり会場へ。快晴で涼しいぐらいで

した。先頭に感謝の言葉と絆と書いた横断幕を掲げ行進しましたが、果たして理解されたかな？ コンクールでは、ユニフォームの部で優勝しました。

6日開会式、第一回総会。

L高木次雄、L大森正昭、L高橋昌男、JTB新村と一足早く会場に席を確保に。毎回これが大変なのですが今回は正面に取れました。

代議員登録を済ませて、いよいよ開会式。毎年趣向を凝らして、中々の見ごたえのあるものです。ライオンズのメンバーとして一度は参加してみたい。自分の所属している組織がどのぐらいの規模か、又、世界でどれだけの位置に居るかが一目瞭然とわかりますよ。

その後、17時30分ジャパンレセプション。L秦従道、L高田順一両国際理事候補を励ます会で大勢の方が参加しました。19時30分M D 333の夕食会。今回はパーティー形式でリラックサして出来たのではないのでしょうか。

翌7日は、第二回総会。

ここには毎年日本人の参加が大変少なく、出かけるときもお願いしましたが少なかつた。今回は20数名で国際理事候補のスピーチを聞き応援の拍手をして励ましました。L

高田順一理事候補は、災害の事を少しでも理解して欲しくてタイムオーバードとしてまで情熱的に話しをされました。次回は是非参加してみたい。

8日閉会式。

早朝に代議員投票を行い会場に、次期国際会長にゴングの槌の授与式があり新国際会長の誕生です。流石香港で獅子が乱舞し鉦太鼓が会場で響き渡り紙ぶぶきが舞い、新会長のスピーチで「信じる」を滔々と語るように話されたのが印象深かったです。

さて、いよいよ、新ガバナーの誕生です。今回はL竹下徳永ガバナーの代わりに、前地区ガバナーM D 国際大会委員長のL高田浩がL金井一夫ガバ



ナーエレクトのエレクトリボンを外しました。おめでとう！ 新ガバナーの誕生です。

夕方は、333C地区夕食会を、L金井一夫新ガバナーを励ます会として開催しました。L高田浩の挨拶そしてL星野鴻一の乾杯、L金井一夫ガバナーの少し長いスピーチと、和気藹々に夜は更けていきました。

明けて9日は、いよいよ帰国です。有意義な大会を過ごし、全員無事に成田に帰りました。

今回は、副委員長L大森正昭のお手伝い、又、次期幹事のL大西智子も色々な所に参加してくれました。参加者の皆さんご協力ありがとうございました。

シアトル国際大会に参加して

2011-2012 キャビネット幹事

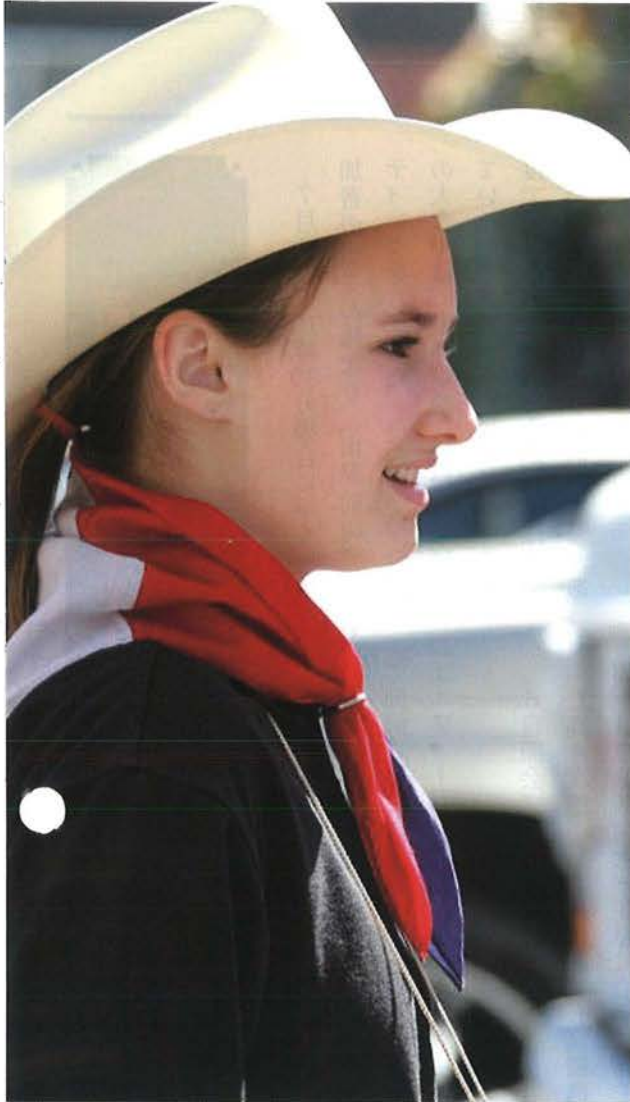
L 大西 智子

雲ひとつない青空のもと《緑と水の
エメラルド・シテイ》シアトルでの
147カ国参加のインターナシヨナ
ル・パレード（約1,200参加）始
め、開会式、二日目大会総会、各種研
修会、レセプション、代議員としての
投票、閉会式等にフルに参加して改め
て世界中で奉仕活動を展開している国
際協会ライオンズクラブの一員である
ことを嬉しく思いました。

政治、経済、教育、医療、スポーツ
そして奉仕活動のグローバル化は、世

界はひとつであり、世界中の人々が幸
せであつてこそ私達も幸せであると気
づかせてくれました。確固たる人道主
義を実践なさっている国際会長の方針
は国際理事、地区ガバナーを通して世
界各地の隅々まで伝達され、献身的奉
仕に結びついています。世界視野に立つ
た組織構築を常に見直し改革している
からこそ、世界最大の奉仕団体の地位
を保っていることも強く思いました。

「自分は何も持っていないなくても、そ
れ以上に絶望的境遇にいる人の希望の



光になりました」という理念をどの
会場でも笑顔の中に共有し合い、明日
からの活動に勇気をもりました。ま
た、今回の日本の大震災によせて、行
き交う各国のライオンの暖かな応援に
感謝、感謝の連続でした。

地区ガバナーL金井一夫おめでとう
ございます。エレクトリボンが外されま
した時、私の肩にもずしんと重荷が…？
最後になりましたが、前地区ガバ
ナーL高田浩に大変お世話になり、厚
く御礼申し上げます。L高木次雄地区
国際大会委員長とL大森正昭副委員
長、L高橋昌男地区PR・情報副委員
長、会場内のサポート等いろいろあり
がありがとうございました。





シアトルは、国際大会参加委員長として、勉強させて頂くために高木次雄前委員長にご指導をしていただきながらパレード、開会式、第二総会、投票、閉会式と参加させて頂きました。

国際大会参加委員長は、LCIF委員長と兼務になっていますので、今回は、国際大会に於いて多額の献金をされた世界各国の方々と合うことが出来

ました。

私も初めて国際大会で献金をさせて頂きました。釜山では皆様と一緒にLCIFブースにて献金が出来るようにご案内出来ますので、大会参加記念として如何ですか？

第95回韓国・釜山国際大会に大勢の方に参加して頂けるようお願い申し上げます。

7月4日から10日にかけて
第94回シアトル国際大会に参加しました。
 2011-2012 地区LCIF・国際(協力・大会参加)委員長
 L 高橋 昌男





インターナショナル・パレード



Lions Club International District 333-C

魅力あるライオンズへの改革を目指して

2011～2012年度 地区ガバナーズローガン

愛する地域に 育む奉仕

— 心豊かに ウイ サービス —



2011年7月8日

ライオンズクラブ国際協会

333-C地区 地区ガバナー L金井 一夫

灼熱の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。シアトル（米国）第94回国際大会において333-C地区ガバナーに就任致しました。皆様の私にお寄せ下さいましたご厚情を思い、責任の重大さを痛感すると共に地区発展の為に精魂傾ける決意を新たに致しております。

愛する地域に 育む奉仕

— 心豊かに ウイ サービス —

をガバナーズローガンとし、頑張ります。皆様の特段のご協力、ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。任の挨拶といたします。



Lions Club International District 333-C

魅力あるライオンズへの改革を目指して

基本方針

代々のライオンズが蓄積してきた豊饒なライオンズ精神に導かれ、仲間と協調して行う奉仕活動が世の中に良い影響を与えることを信じて **We Serve** に精進しよう。

重点施策

- (I) 国際方針・国際テーマに協力しよう。
- (II) 地区の組織を改革し、地区内クラブの奉仕活動へのサポートを重視する。
- (III) ゾーン チェアパーソンこそ地区運営の要であり、地区とクラブを繋ぐかけはしである。
- (IV) 地区委員会を分化・特化の袋小路からすくい上げ、連帯の輪を広げよう。
- (V) 仲間を増やし、ライオンズ力を高めよう。
- (VI) 研修や交流を通してライオニズムを深めよう。
- (VII) 奉仕活動が良い人間関係を育み、新たな奉仕活動を触発することを信じ、奉仕活動に精進しよう。





魅力あるライオンズへの改革を目指して

(I) 国際方針・国際テーマに協力しよう

2011～2012年度 国際テーマ **I BELIEVE** ～ 信じる

- 奉仕することが良い世界をもたらすことを信じる
- クラブ会員が奉仕仲間を育み、協力してくれることを信じる
- 子供たちや若者への奉仕活動が明るい未来づくりに役立つことを信じる
- ライオニズムにおけるリーダーシップ教育が優れたライオンを育成すると信じる
- ウェブサイトやフェイスブックによるPRがより良いイメージづくりに役立つことを信じる
- ライオンズの金銭アクティビティは経済社会への還元にもなることと信じる

国際テーマ「I BELIEVE ～ 信じる」は、ライオンズメンバーやクラブに、自分の信念を身をもって示すために「勇気を出して決意を固め、行動を起こす」よう呼びかけています。

ライオンズのネットワークを信じて奉仕を実践することが現実の力になり、今とこれからの世界にインパクトを与えます。

(ライオンズ研修センターHPよりの引用です。趣旨を汲んで要約しました。)

2011～2012年度国際会長Dr. Wing-kun Tamは、世界中に展開したい事業として、100万本の植樹計画への連帯、クラブライフへの愛着と新入メンバーの育成、レオをライオンズ活動に参加させること、ライオンズクエストプログラムの振興、青少年の健全育成、リーダーシップの育成、効果的なPR、LCIFへの協力などを呼びかけています。

当地区に於いては世界で100万本の植樹活動とレオ・青少年育成、被災地復興への支援を結び付けて取り組めないか検討してまいります。



魅力あるライオンズへの改革を目指して

(II) 地区組織の改革

1. スリムで有機的な組織を目指し、地区役員の人数を大幅に減らす。委員会を整理統合し、委員の数を極力圧縮する。
2. ゾーン チェアパーソンを地区運営のキーパーソンとして活用する。そのためにリジョン チェアパーソンの役職を任用しない。
3. ゾーン チェアパーソン・地区委員長協議会を定期的で開催し、ガバナー方針の周知徹底と委員会活動相互、ゾーン運営との連携協調を図る。
4. リジョン、ゾーンの枠組みとしての機能は現状のままとする。リジョンとして活動が為されることは差支えない。情報 (PR・IT・ALERT) 委員、YCE委員、ライオンズクエスト委員はリジョン単位で推薦任命されるが、リジョンにおける役割を超えた働きを期待される。
5. MERLチームの発展的解消に伴い、GMT (グローバル会員増強チーム)、GLT (グローバル指導力育成チーム)、GAT (グロス アクティビティ チーム) の構成に全地区委員会を取り込み、各々のチームにコーディネーターを任用してチーム内及びチーム間の調整・活性化を図る。
6. 運営の合理化と簡素化を進める。ガバナー諮問委員会の会議と懇親会は明確に区別する。ガバナー公式訪問をはじめ、全ての行事はコミュニケーションを第一義とし、イベント的余興は控えめにすることを望みます。
7. 規則の見直しを行い、情報の公開・共有化を進めるとともに、誰にも解る透明な地区運営を心がける。

(III) ゾーン チェアパーソン・地区委員長協議会

この協議会は地区ガバナーが主催し、第1・第2副地区ガバナー、内局代理者若干名、ゾーン チェアパーソン、GMT、GLT、GATの各コーディネーター、各地区委員長を以って構成し、原則毎月開催される。

この協議会こそ地区運営の要と位置づけられ、ガバナーの指導内容が、それを専任される委員会と、実践のステージであるクラブの取りまとめ役であるゾーン チェアパーソンとの相互理解のもとに、円滑に進められることを期待するものである。

また、クラブやゾーンが抱える問題を連携して解決するように、他ゾーンや各委員会が協力する場でもある。

この協議会の働きは、単一クラブの実情を理解し、現実的な取り組みとして単一クラブの活動を支えるものでなければならない。

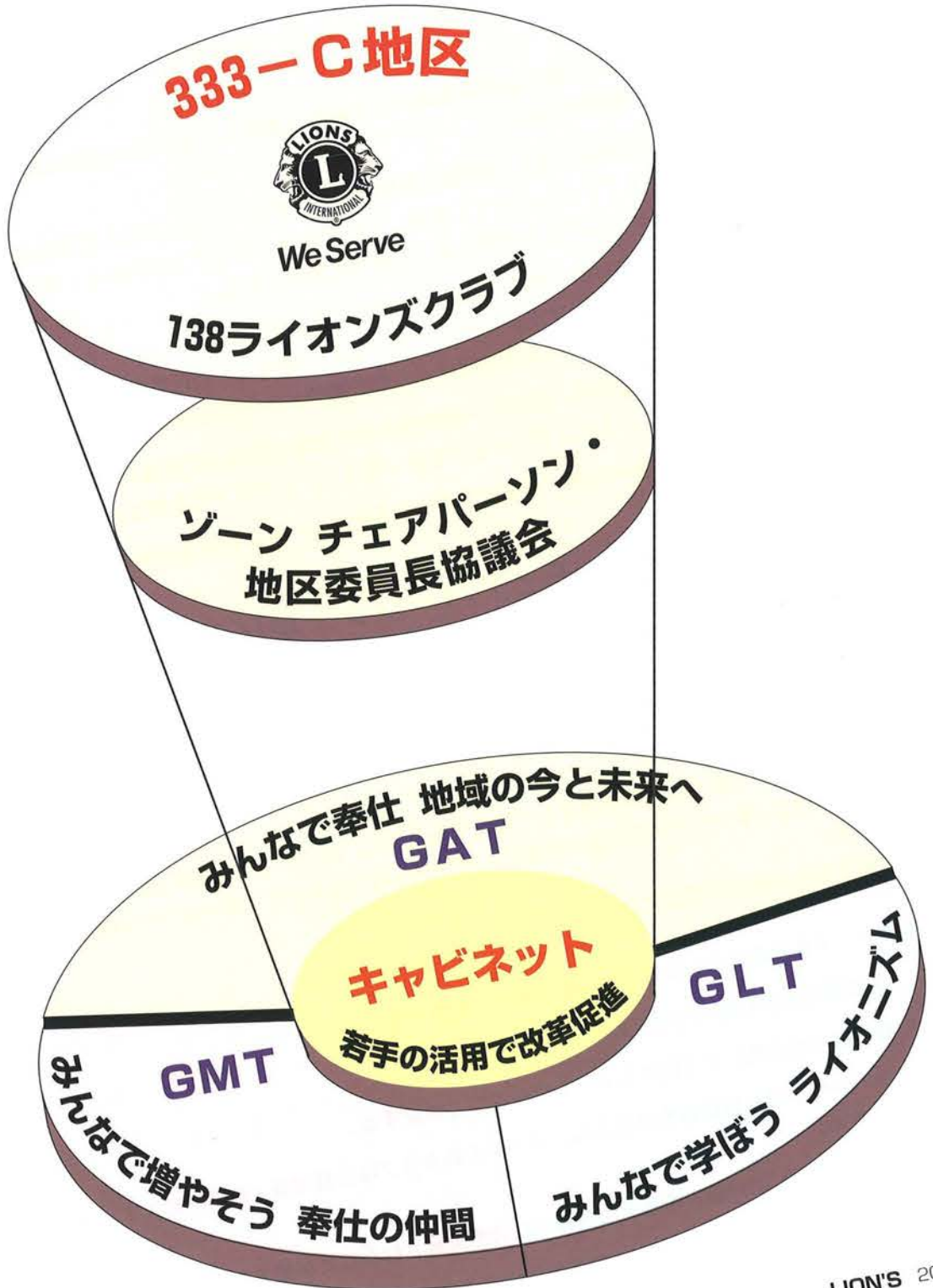
そのために以下の取り組みを重視する。

- 地区全体のテーマを各委員会と各ゾーンの取り組みに変換する。
- 各ゾーン、各委員会の取り組みを地区のテーマとして調整する。
- 各ゾーンの取り組みを連携して支援するネットワークづくりをする。
- ゾーン チェアパーソンは会員増強委員を兼ね、ゾーンと各クラブは会員増強・維持・EXT・支部設置等の目標を立て実行する。
- ゾーン (またはリジョン) の枠組みを超えた各種研修会が実施されることが望まれる。
- 国際テーマ「植樹100万本計画」への協力内容を具体化する。

Lions Club International District 333-C

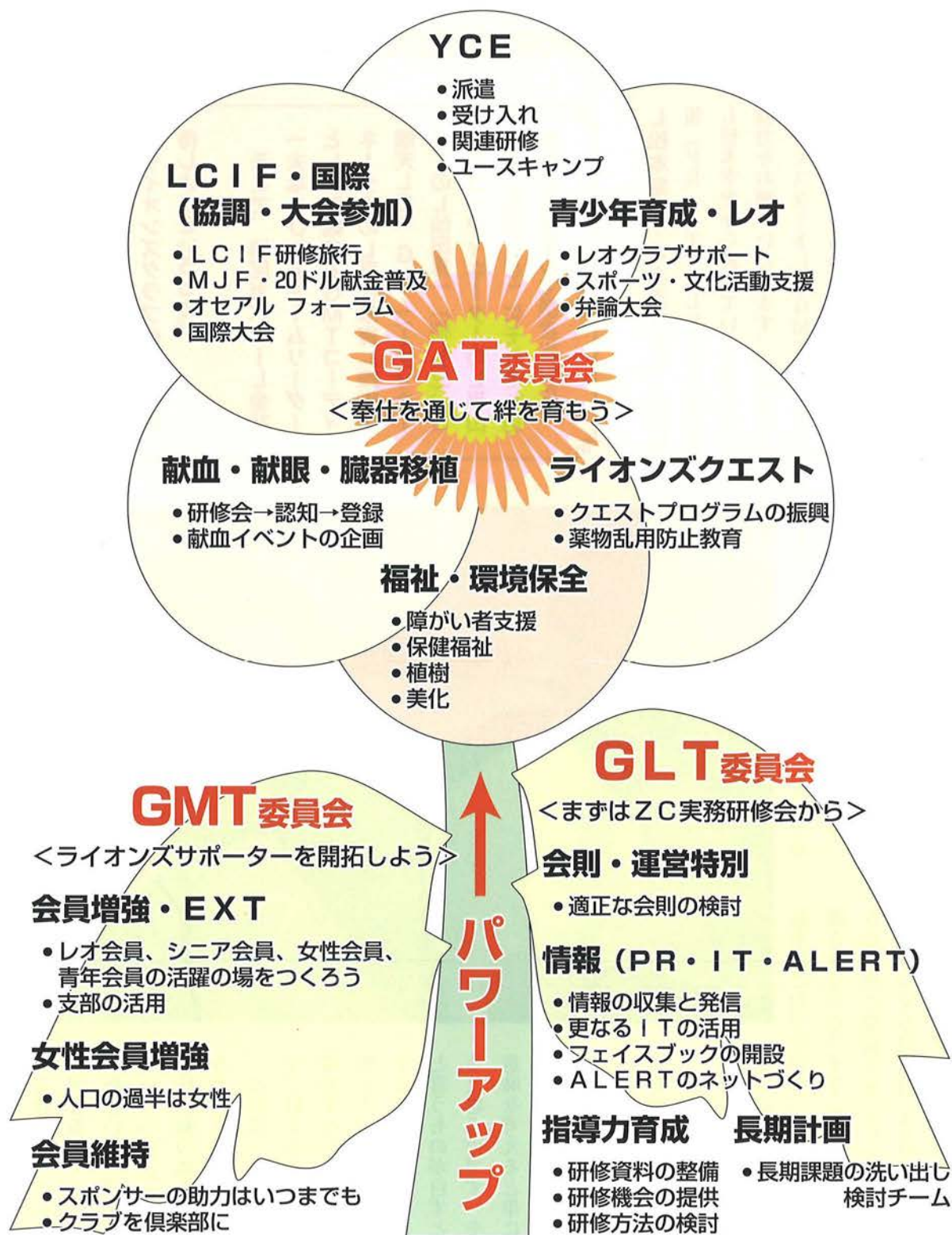
魅力あるライオンズへの改革を目指して

(Ⅲ・Ⅳ) 2011～2012年度 地区組織イメージ図



魅力あるライオンズへの改革を目指して

(IV) 2011～2012年度 委員会活動の関連図



GMT・GLT・GAT コーディネーター対談

チーム・コーディネーターに聞く

新たに創設された、GMT・GLT・GATのチームがスタートしました。国際協会も新しい組織体制改革であり、更なるライオンズクラブの躍進に期待しようというもの。

そこで、地区ガバナーL金井一夫ならびに各チームリーダーとして活躍するGMTコーディネーターのL平松修實（四街道順天LC）、GLTコーディネーターのL仙田秀一（柏LC）、GATコーディネーターのL平山佐吉（成田LC）にそれぞれ抱負などお話をして頂きました。

L松本宰史：司会進行を私、地区情報（PR・IT・ALERT）委員長L松本宰史から進めていきますのでご協力をお願いいたします。今年度から新しくスタートしたGMT・GLT・GATのチームの組織について、まだ会員の方は知らないと思いますので、地区ニュースではそこに焦点を当て、それぞれのコーディネーターから組織の趣旨と抱負などお聴きしたいと思います。



まず、GMTコーディネーターである平松ライオンからお願いたします。

L平松修實：GMTに関しては、名称が変わりましたが、中身は昔からある古くて新しい定番のテーマでして、要は会員を増やそう。会員を減

らさないようにしよう。また、新しいクラブを作る。この三つに尽きる訳です。

新しいクラブを作るという一番の意味は、奉仕活動の拠点が広がるという事です。

これは一つのクラブで、いくらでも会員を増やすというだけでは無く、やはり活動をする上での適正な規模と言うものが自ずとあると思うのです。その意味を考えると単に会員を増やすだけでなく、新しい活動の拠点を作っていく事に大いに意味がある。

個々のメンバーを減らさない、会員を増やすと言うことは、数は基本的に力ですから、折角世間から評価されているライオンズを広く浸透させ、更に発展させていくためには、何と言っても会員力、会員の数が重要です。そういう趣旨の取り組みです。

格別今期に限って、新しい取り組みが増える訳ではありませんが、その



女性会員を増やすことは、世界的傾向であり、女性会員に魅力ある奉仕活動、女性会員が気さくに参加できる奉仕活動が必要なんだね。

333 - C地区ガバナー

L金井 一夫 所属：八千代ライオンズクラブ

テーマに関して、協力者の力を得て、進めて行きたいと思っています。

L松本…：凄く分かりやすく簡潔にまとめて頂きまして、ありがとうございます。

次に、GLTコーディネーターの仙田ライオンよろしくお願いいたします。

L仙田秀一…：GLTは、今年から新しいセクション機構で、国際本部からできたので、指導者の発掘と育成、それにはどうしたら良いのか、どんなテクニックを使うのか、なのですが、まずは、ゾーンチェアパーソンの研修会を行ってききましたが、次はクラブの役員研修会へ落とし込み、その中で、新しい将来を囑望されているメンバーを発掘し育成し、指導しサポートしていききたいなあと考えています。

私共のチームは、会則・運営特別委員会、情報（PR・IT・ALRET）委員会、指導力育成委員会、長期計画委員会、という4つの委員会を持ち合わせているんですが、その方々との連携を幅広くとって行きたいと考えています。

情報委員会が大変果敢にやって頂いているんですが、スカイプやその他のソフトを使ってネット会議とかを充実

して時間、場所にこだわらず、話し合いをして即動けるような形をとって行きたいなあと思っています。

L松本…：ネット会議重要ですね。即話し合いができて答えが出せるなど、良いですよ。

L仙田…：でも、お風呂から出て、服装もちゃんとしておかないと、お腹出していたんじゃないけなよね。寝間着じゃダメだよ。

L松本…：先日開催されたゾーンチェアパーソンの研修会は有効な手段として行われました。今度はクラブ対象でクラブ会長へと伝わっていきける方向で考えていますね。

L仙田…：そうですね。そうすると地区が一体化すると思うんです。地域に密着



したライオンズとなるんだと、そしてGMTやGATへと繋がっていくんじゃないかと思うんですが。

L松本…：平松ライオンの報告書にあります。GMTとGLTは数と質と表現されていますが、双方連携をとる



ライオンズを広く浸透させ、
更に発展させていくためには、
何と云っても会員力、会員の数が
必要だ。
そういう趣旨の取り組みです。



GMT地区コーディネーター (地区会員増強統括委員長)
公認ガイディングライオン

L平松 修實 所属：四街道順天ライオンズクラブ

必要があると思います。単に会員を増やすのではなく、私はアクティビティがいかに会員を増やすか、そこがポイントだと思っておりますか。

L仙田：一番大事だと思います。あとライオンズクラブを50年100年続けていくためには、長期的な展望をきつちりとついでいかないと、今から10年後を今の若い人たちに、いかに託すかということが大事だと思います。大きな仕事だと思いませんか。それには発掘と言いますか、40代などの若い人たちに意識を持たせて、ライオンズクラブの魅力を感じてもらって、それに乗って燃えてもらえるような体制、環境作りの功德としての意義があると思う。

L松本：続いて、GATコーディネーターの平山ライオンをお願いいたします。

L平山佐吉：GATはクロス・アクティビティ・チームという意味で、6つの委員会が所属しており、世界で初めての試みです。これが各地区への発信となっていくのだろうと思うと、嬉しい予感がします。

今期、地区ガバナーのスローガンに

「愛する地域に育む奉仕、心豊かにウイサーブ」とあります様に、奉仕の味のウイサーブが出てきます。もう一度我々も新鮮な気持ちに立ち返り、見直さなければならぬのはやはり「奉仕活動」だと思っております。これは単一クラブの行う奉仕活動と、ガバナー直轄とも言える委員会の奉仕活動を意味すると思います。御承知のように、ライオンズクラブは、1917年にメ

ルビン・ジョーンズ氏らが発足した団体です。その当時の時代背景は、19世紀半ばからはじまり18世紀後半に結実する産業革命により、半ば自然発生的に台頭してくる資本主義経済の影響により、当時富める人達とは裏腹に、町中に貧困者があふれていました。「私たちが幸せな生活をしているのに、こんなにも惨めな人たちが大勢いる、何とか救いたい」という崇高な気持ちで





若い人たちに意識を持たせて、ライオンズクラブの魅力を肌で感じてもらって、それに乗って燃えてもらえるような体制、環境作りの功德としての意義があると思う。

GLT地区コーディネーター（地区指導力育成統括委員長）
L仙田 秀一 所属：柏ライオンズクラブ

ライオンズクラブを創設しました。それ以来自分や、会社の為だけではなく人間愛のために奉仕活動を充実させて来ました。また視覚保護活動の基となるヘレン・ケラー女史の「ライオンズよ盲人の騎士たれ」という演説を聞いて、感動した先人たちが視覚保護活動にも活発に力を入れてきた訳です。それ以来いろいろな奉仕活動が考えられて活動してきた訳ですが、今新たな奉仕活動の開発も必要だと考えます。

また、クラブ単位では、新プログラムをつくり、独自に検討委員会を設け、リノベーション・プランを作成して活性化を図っています。具体的には委員会の活動や奉仕活動の見直し、活性化によりクラブの健全なる再生に努力されている姿も見受けられます。私も、奉仕活動をもう一度見直し、そして新たな奉仕活動の開発をして、奉仕という崇高なるものを通して再構築していきたいと思えます。

組織の維持に大切なことは奉仕と共に親睦だと考えます。それは情報の交換や収集など、栄養素の様なものだと思います。

L松本…見直しを図るには、親睦が大切だと。やる人の団結力や、やる気が出てくるなど、また新しいアイディ



アなどが生まれてきますね。

L平山…そう、そう言うことです。これはどっちも否定出来ないと思います。親睦からパワーを蓄え、そして奉仕活動へ向かって行くと言うことですね。

余談ですが、私のクラブでは、今期いくつもある委員会を333C地区に倣いGMT・GLT・GATの名称の下、各委員会をそこに集約させました。

L松本…GATは、333C地区独自のものだと思うけど、これは参考にすべきものかなと思う。組織は三本に集約されています。

L平松…ガバナーが委員会全体を把握する上でね、三つに集約されたものを、「ぱっと」掴めることが凄く価値がある。



組織の維持に大切なことは奉仕と共に親睦だと考えます。

それは情報の交換や収集など、栄養素の様なものだと思います。



GAT地区コーディネーター（地区奉仕活動統括委員長）

L平山 佐吉 所属：成田ライオンズクラブ

L松本…それをクラブに落とし込むことは、凄いいことですね。

L平山…もういろいろ動き始めていますよ。やはり奉仕活動は労力アクティビティですよ。そこでの団結力を持つてすれば、そんなに会員増強と言わなくても自然と増えていくと思いますよ。

L平松…アクティビティが会員を維持し増やして行くんです。

L松本…今回の大震災で、色々な団体からの支援があったけど、ライオンズクラブの支援が際だっていました。地域から、しっかりやっている団体なんだと認識され、それが会員増に繋がっています。

L平山…私のクラブは設立して45年が経ちました。35歳で入会した人は現在80歳ですよ。やはりいろいろな形で会員の減少がありますよ。そこで会員の増強ということになる訳ですが、受け皿であるクラブを活性化しておかないと、つらい物がありますよね。私は40歳で入会しましたが、その当時確か平均年齢が60歳位だったと記憶しておりますので、僕から見ると、おじいちゃん

んがいっぱい居ました。今現在は20歳代の幹事さん、30歳代の会計さんが誕生して、私も今やおじいちゃん、出る幕がだんだんなくなつて来ていて、嬉しい悲鳴と云うんですかね。やはりアクティビティ活性化のご利益ですかね、それとも成田山のご加護ですかね。

L松本…最後に地区ガバナーに、国際大会の報告をお願いします。

地区ガバナー

L金井一夫…タム国際会長の、マイ・クラブ、マイ・ファミリ

のキーワードは、正に的を射た言葉で、ここに会員増強とクラブ活性化が要約されている。新会員が入って来たら、なるべく早く役を与えてください。そして家族のように扱ってください。これが一つの方針となつている。そしてマイ・ファミリという言葉



に家族もマイ・ファミリ、レオもマイ・ファミリで、東洋的な発想がある。今は、レオはレオ活動、スポンサークラブは別活動と言うことが峻別されすぎている。ライオンズクラブの奉仕活動の中にレオも当然共同奉仕をし、レオの奉仕活動にスポンサークラ



単に会員を増やすのではなく、私はアクティビティがいかにかに会員を増やすか、そこがポイントだと思うのです。

地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長

L松本 宰史 所属：南房総ライオンズクラブ



ブも参加する。まだ会員でない人にサポート的に応援を頼む、これが将来の会員を増やす基になりますね。そして新しいアクティビティの開発こそ魅力を付ける基ですよと、こう言う表現を使われていますね。

それから100万本の植樹の話はこれに結びついて来る。会員は世界で約1,360,000人、一人1本ずつ植えたら136万本、そして各ガバナードレクトに目標数値を求め、その回答を見たら、100万本どころか470万本、タムさん歓喜しましたね。ガバナードレクト達が私の情熱に込めて約束してくれたと。これがライオンズムと言うか、一滴の水が集まり、せらぎになり、小川になり、大河になり、海に流れる。タム国際会長のスローガンにあるライオンズムの基がここにあります。こう言う表現を使っていましたね。

国際大会でのワークショップでは、私共の333C地区は意識が非常に高い。GLTへの取り組みは333複合地区で、まだまだと言う感じのところもある。私共に元国際理事の後藤隆一ライオンからご指導があり、ご案内のように今年1月から竹下徳永ガバナードに文書で許可を頂き、GLT研究会を発足し、勉強を開始した。そんな

ことから他にないくらい意識が高い。それがゾーンチェアパーソンの見識に繋がってきているのが今の我々の地区の状況じゃないのか。そして今度は、仙田ライオンが言ってくたように、会長に知識、経験を伝えることが出来たら、よりGMT・GLT・GATの意識が各クラブへと伝達されることになる。

で私がもう一つ言いたいのはね、国際大会でワークショップのおり、テーマが「若手会員及び女性会員を増やそう」と言うテーマ。どうやってそれらを増やすのかと質問した。答えは、「いやあ簡単じゃないの、ダンスパーティーを、家庭でパーティーを開けばいいんじゃないの。街頭でプラカードを下げていけば入ってくるよ」と、外国人の発想ですね。バンクラデシユの女性の方に女性会員の比率を聞いたら35%と答えた。英国ではどのくらいですかと聞いたら、45%と答えた。他にも活発に発言していた女性に聞いてみたら、その方はトルコ人で、65%が女性なんだそうだ。で逆に金井さんのところは何パーセントと聞かれた。14%ですと小さな声で答えたよ。今年度は20%位を目標とし、次期ガバナーは女性だからもっと比率を上げてくれるだろうと、こんなことを話した。次に、ワークショップの最後にテーブルごとに発

表した。私のテーブルは私が発表者で、バンクラデシユの女性の方が要約発表となった。みんな私の発表に35地区日本の地区ガバナー達は、えっ！ そうなのって感じだったかな。意外な良い効果と宣伝とそれが10月1日の女性会員フォーラム開催のPRにつながったと思う。

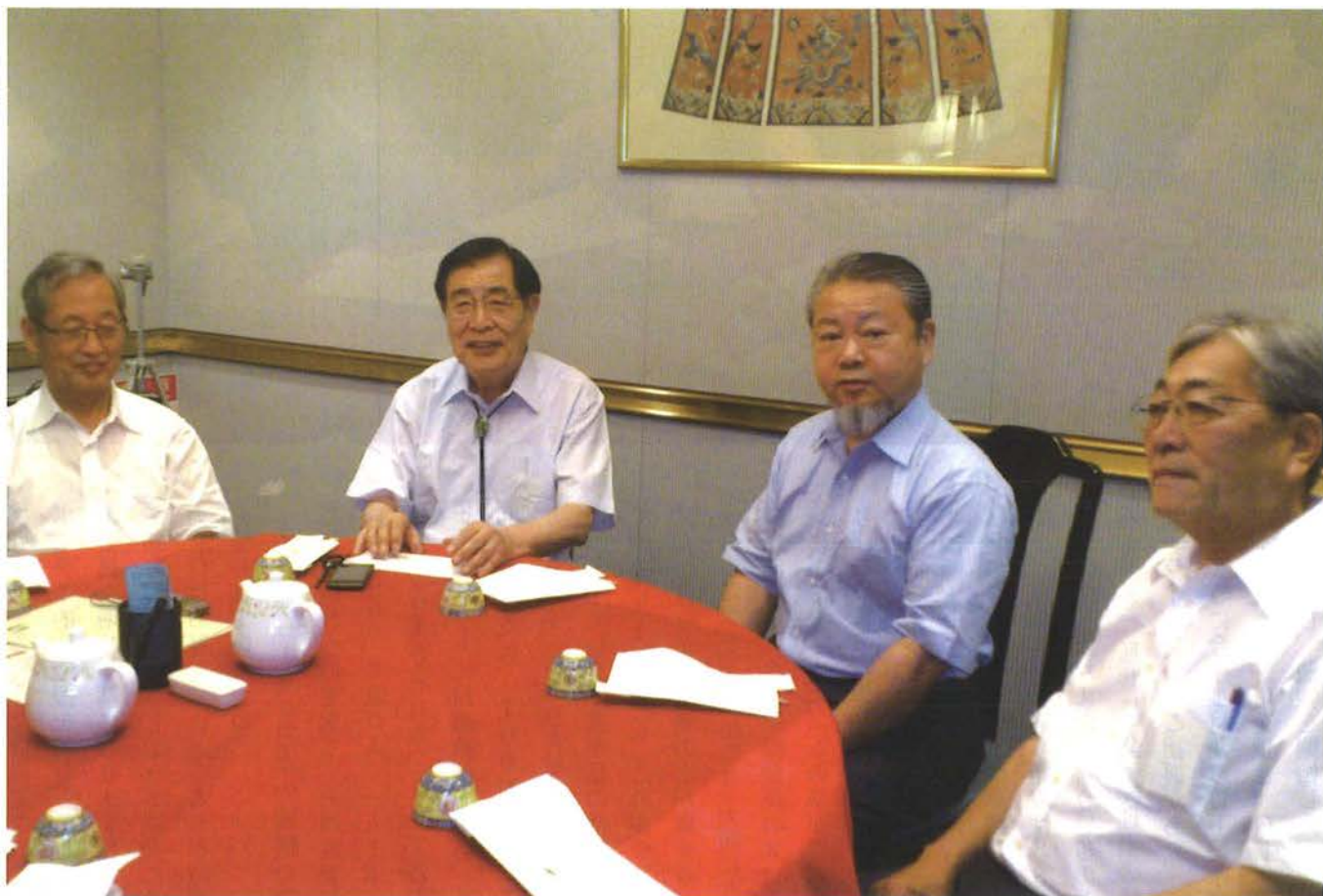
女性会員を増やすことは、世界的傾向であり、女性会員に魅力ある奉仕活動、女性会員が気さくに参加できる奉仕活動が必要なんだね。

あとレオのことを考えると、どうも日本はちょっと成年化している、聞いて見ると向こうは小学生、中学生なんだな。カレッジに部活動として、レオが有るわけ。学校の説得はお前達の仕事だと斬りかえされたね。

以上のようなことから、我々の地区はどんな行動を起こすかを、みんなで考えていきましょう。

地区ガバナーならびにGMT・GLT・GATという3つのチームのコーディネーターからお話をお聞きしましたが、まだまだ、熱いお話が尽きないほどに続きました。

最後に、GMTとGLTについて第93回シドニー国際大会で決議した議事録を添付します。



写真向かって左から、L仙田秀一 地区ガバナー-L金井一夫 L平山佐吉 L平松修賢

333-C地区のGMT・GLT・GATについて

GLTとは

2010年6月23日から6月27日 シドニー国際理事会会議の決議事項

長期計画委員会

グローバル会員増強チーム（GMT）を複合地区および地区のレベルに拡張し、現在の会員（M）、エクステンション（E）、維持（R）の委員長職を統合して一つのチームにすることにより、MERLチーム・プログラムおよび本チームのメンバーとなっている4種の委員長職を段階的に廃止するための最終計画を承認。

さらにこの計画は、これまでの会員維持の機能を変え、「クラブ向上」にこれまで以上に幅広く注意を向けることにより、低い維持率の根本的原因に取り組むことをも目指すものである。

また、MERLにおける指導力育成にかかわる機能および委員長職は、M、E、Rとは切り離され、グローバル指導力育成チーム（GLT）と呼ばれる独自の構造の一部となる。

BMTは、拡張されたGLTと一体となって相互に依存しながら任務を遂行することになる。

今後、相互に依存し合う仕組みのGMTとGLTは、地域ごとに異なる成長の必要性に即そ効果的に取り組んでいくと同時に、ライオンズの奉仕の使命達成に向けクラブの向上および国際協会のあらゆるレベルのMERLチームが機能していないか、あるいはそのメンバーの任期が満了する地域には、2010～2011年度中のできる限り早い時期にこの移行を行うことが奨励される。

（以上会議録から）

333-C地区として

この決議事項を考察しながら、より効率のよいキャビネット運営を目的とし、MERL委員会を廃止し、キャビネット構成員とは別に、GMTとGLTチームを新たに設け、さらなる飛躍を目指すため、それぞれのチームの研究とその実績を残すことにある。

そして、更にアクティビティの指導強化への対応として、GATの創設。グロス（総和）（G）、アクティビティ（A）、チーム（T）をもって、融和を図りアクティビティの活性に役立てる。

よって、GMTとGLTとGATのそれぞれチームとして、各委員会やゾーンチェアパーソン（ZC）へのサポート・コーディネートし、国際協会の方針に応えるよう各チームに期待するものである。その第一陣として、ZC合宿による研修会を行うなど準備をして新年度を迎えており、更なる研修を重ね、その効果を期待する。





ゾーン チェアパーソンの抱負



方針と抱負



1R1Z ZC
松丸 隆

基本として、金井ガバナーの方針を各クラブに正しく伝達し、同時に各クラブの年間目標の達成のお手伝いをさせていただくことを方針とさせていただきます。各クラブの年間目標は様々です。1Zには50周年を超えたクラブと6月にチャーターとなったクラブまで幅広い目標があります。PDCAサイクルのPLANとDOは各クラブで取組んでいただく項目ですが、CHECKの項目をご一緒に点検させていただき、次のACTIONのお役に立てればと思っております。

ガバナー方針の縦の流れと、各クラブの連携をよりよくする横の流れをスムーズに流れるように気配りさせていただきたいと思っております。加えて、東日本大震災募金活動のようなクラブ枠を超えたゾーン内の取り組みも実現できればと思っております。今年度はどうぞよろしくお願いいたします。

深き使命感を旨に！

東日本大震災における3.11の巨大地震・超巨大津波・最悪の原子力災害、この未曾有の大災害で多くの人々にその心身への深い傷、家族や親しい人達・家財・仕事を喪失し、生活そのものの突然の剥奪をもたらした事を想う時、胸が痛み心から御見舞を申し上げ、謹んで哀悼の意を表します。また政治経済状況も混乱を極め、悲しむべき事柄多き昨今であり、正にこの様な時こそ世界に誇るライオンズが存在があると、私は申し上げたいと思います。奇しくもこの様な年にZ、C、という大任を拜命する事は、深き責務と使命が或るものと考えております。非力ではありますが、多くの先輩方よりご指導を頂きながら一生懸命職責を全うしたいと決意しております。今後L金井ガバナーの方針をしっかりと伝達し、各会長と密接に連携を計り、地域に貢献就中各クラブ前進のお手伝いを、そして「学び・語り・動く」を合言葉に人材の陣列を結集して参ります。



1R2Z ZC
矢島 重夫



抱 負

金井地区ガバナーの重点施策Ⅲの『ゾーン チェアパーソンこそ地区運営の要であり、地区とクラブを繋ぐかけはしである』という言葉を確認した時、RC不在の不安感と同時に身の引き締まる思いがしました。

ZCはガバナー方針やCABからの情報を各クラブに伝達、そして共有しクラブ運営を支援する事が責務であると考えます。

しかし単なる上意下達のメッセンジャーではなく、各クラブの特性を十分に把握し、独自性を尊重し、幅広く意見を汲み上げて、それらをCABへ具申するという任もあると考えます。

幸いにして当ゾーンの各クラブは、特色ある様々な奉仕活動を展開しています。今期のZCとして、それらの活動の更なる発展の一助になる様、尽力したいと考えます。

余り肩肘張らずに楽しく、充実したZCとしての倶楽部ライフを送りたいと思います。



2R1Z ZC
湯浅 隆

情報を共有しゾーン活性化を



2R2Z ZC
局 充

今年度2R2Zゾーン チェアパーソンを務めさせていただき、流山シニアLC所属の局充です、よろしくお願い致します。

金井ガバナーは、333-C地区会員の声を身近に聞き入れこれまでのライオンズから改革していく為に、ZCを中心にキャビネット運営を推進していく方針とのこと、地区運営の要として2ゾーンの活性化の為に各クラブ役員皆様の協力を得ながら、クラブ間の交流を図りゾーン全体の合同活動を展開し、各種研修プログラムに会員を送り出す事と各クラブに於いてもよりライオンズクラブを理解する為の研修会等を実行していただき会員のレベルアップにつとめ、「愛する地域に 育む奉仕 一心豊かに ウィ サービス」のガバナースローガンに取り組んでいく所存であります、情報を共有しゾーン活動を推進していこうと思います、皆様のご協力とご指導ご鞭撻をお願いいたします。

話の輪をつなぐ

今年度3R1Zゾーン チェアパーソンを受けさせていただきますL助川幸子です。

私の所属する柏みどりLCは昨年度10周年を迎えましたが、クラブとしてゾーン チェアパーソンを受けるのは初めてです。メンバー数も少なくわからない事が多いなか、はたしてお役に立てるのか、又リジョン チェアパーソンがいなくなり、ちょっと戸惑っております。

昨年迄2年間YCE委員を勤めさせていただいた経験と諸先輩方の教えをこい、「愛する地域に 育む奉仕」「心豊かに ウィ サービス」を掲げた地区ガバナーL金井一夫の下で、ゾーン内の各クラブを訪問し、メンバーさんと出来るだけ多くの事を話しあっていたらと思っております。皆様のご協力をいただいて1年間務めさせていただきますので宜しくお願い致します。



3R1Z ZC
助川 幸子

ライオンズをPRしましょう!!

この度の東日本大震災が私達ライオンズに多くの事を伝えてくれました。
幾万の尊い命が恐怖の中で奪われ、残された家族の深い悲しみと、被災された方々の苦しみが少しでも和らぐ日が訪れる事を願ってやみません。

この大惨事に、絶たれた陸路から道を探し求め、いち早く物資を届けられた多くのクラブが有ります。世界各地のライオンズ仲間からも沢山の支援が寄せられています。私達は、「この時こそそのライオンズ」ではないでしょうか。

各地で行われた募金活動も、L字のマークを誇りに行う事が出来ました。

ライオンズの手から手に支援される信頼感は世界1の国際奉仕団体だからです。

柏地区では、毎年10月末に開催される「手賀沼エコ・マラソン」で1万人ランナーと、数千人の観衆が集まります。そこでPR活動をしたいと思います。

また、3R2Zクラブ内には昨年度結成クラブと2年目支部が有り、若手育成将来への計画を語り合いたいと思っています。



3R2Z ZC
吉野みどり

提 案



4R1Z ZC
小石 稔

新しい制度のもとでゾーン チェアパーソンを受けるにあたり、2つの提案を各クラブに聞きたいと考えています。

1. 会員増強・退会防止をはかる為には、私は会長の任期を延長するべきと思います。
(国際協会の関係もあるとは思いますが、会則の変更も一考かと思えます。)
2. 今日、千葉県はひったくりや痴漢などの犯罪は全国の中でも最も多いのが現状です。そこで333-C地区内ライオンズクラブの力で防犯ビデオやカメラの設置に協力することで、減少に結びつくのではないかと思います。
(大阪府は2,000個設置して犯罪が減少し、最悪状態から脱出出来たそうです。)

以上

ゾーン チェアパーソンとしての方針と抱負

4R2Zには結成41年を超えるクラブから9年目を迎えるクラブまで5つのクラブがあります。どのクラブも独自の信念をもって活発な奉仕活動を続けており、それぞれ素晴らしい成果を上げています。このまま継続して、おおいに伸ばして行って欲しいと願っております。

一方、クラブが単独で行うよりもクラブ同士が協力しあえばより大きな成果がえられるような奉仕活動があると思います。それを計画し実行に移せるよう努力するのがゾーン チェアパーソンとしての私の役割と考えます。今更ながら責任の重さをひしひしと感じておりますが、金井ガバナーの方針を十分に伝えながら各クラブの会長さん達と活発な意見交換をしたいと思っています。

「北京の蝶々」という複雑系理論のたとえ話のように、一つの小さなクラブの奉仕活動が周りの人々の共感を呼び、次から次へと奉仕の輪が大きく広がっていく…何と楽しい事でしょう。



4R2Z ZC
福島真知世



役割が人を作る

この度、ライオンズマンとしての経験のない私にとりまして、ゾーン チェアパーソンの役をお受け致すことは非常にためらいがありました。当ゾーン内の船橋北ライオンズクラブに入会させていただき5年の間、会員会則指導力育成委員長、幹事、会長をライオンズクラブとは何かを知らない間にお引き受けし、今度はゾーン チェアパーソンとなりました。とにかくやってみるしかない。しかし、お引き受けした以上はビジョンがなければいけません。当5R1Zは認証の浅いクラブ4クラブと古いクラブ3クラブで構成されています。地区ガバナーのスローガンに基づいて地区ガバナーの指導監督の下、当ゾーン内クラブの交流と活性化に少しでもお役にたてればと考えております。そして又、私個人もそれにより成長ができれば幸いに思います。



5R1Z ZC
菊地 里志

ゾーン チェアパーソン 就任に寄せて



5R2Z ZC
横山 博美

6月11日(土)に千葉県労働者福祉センターで開催されたゾーン チェアパーソン予定者研修会に参加させていただきましたが、次期役員としての研修会は今回で3度目となりました。

ライオンズクラブの会員となって20数年になりますが、こんなにライオンズのことを勉強したのはクラブ幹事や会長の時の三役研修以来のことだと思っておりますが、三役を終わった後にはただ何となく過ごしてきたことが今更ながら反省をさせられております。

研修会で質問されても明快な回答が出来ずにおりましたことに対し、大変恥ずかしい思いをしてしまいましたので今回の5R2Zのゾーン チェアパーソンの役を受けるに当たり今までの不勉強を反省し、ライオンズマンとして恥ずかしくないような知識を習得し、金井ガバナーを支えられるような存在になりたいと考えております。

私のゾーンは4クラブありますが、自分の所属する以外のクラブに関しては全くと言って良いぐらい情報がありませんのでこれから各クラブの情報を少しずつ入手し、各クラブそれぞれの特性・考え方・方向性などをつかみ、ゾーンをどのように進めて行けば良いのかということをしっかりと考えていこうと思っておりますが、それにはまず金井ガバナーの方針である「愛する地域に 育む奉仕一心豊かに ウィーサーブー」のスローガンを理解することから始めようと真剣に考えております。

ZCを拝命してー抱負に代えてー

今般、金井一夫ガバナーの許、ZCを拝命し誠に恐縮致しております。千葉ネオLCのCMとしてクラブ役員は経験して参りましたものの、元より浅学非才、この一年を如何に務めあげようかと逡巡致しております。

今の私共を取り巻く社会情勢は、先の東日本大震災により未曾有の様相を呈しております。その中で金井ガバナーの『愛する地域に 育む奉仕一心豊かに ウィーサーブー』のスローガンを掲げ、共にキャビネット構成員としてライオンズクラブの奉仕活動に携わる事が出来る事を何よりの誇り、又、喜びと感じております。

諸先輩方の御教授、御指導を頂き乍ら、微力ではありますが、ライオニズムの昂揚に努めて参りたいと存じます。

どうぞ、何卒宜しくお願い申し上げます。



6R1Z ZC
松本 俊幸

明日へ向かって確かな歩み

私たちのゾーンは、5クラブで構成されていますが、全てのクラブが会員数20名前後であり、退会防止と会員増強が、大きな課題となっています。

今期も、各クラブの歴史と自主性を尊重しながら皆で知恵を出し合い、この課題に挑戦していく覚悟です。

新しい試みとして、各クラブのアクティビティへの他のクラブからの参加および合同アクティビティの実施、合同例会開催および例会相互訪問、ガバナー諮問委員会の効率的な実施等について精力的に検討を行います。

1 ゾーンとの連携を深めるために、年4回のガバナー諮問委員会は、2回はゾーン毎に、2回は合同で実施し、諮問委員会後の懇親会は、4回とも合同で開催する予定です。



6R2Z ZC
新井 貞男

方針と抱負



7R1Z ZC
大森 正昭

ライオンズクラブに入会して32年、初めてのZC拝命です。事業が軌道に乗ってきた05年にクラブ会長をお引き受けしてからは、連続して地区役員を経験させていただき、今回のZC拝命となりました。

市原は今回のリジョン再編成で7リジョン1、2ゾーンとなり、二つに分割されました。そこで早速2Z・ZCのL伊藤とも打合せをし、7/16に7R内クラブ会長・幹事合同会議を開催し、当面は合同事業をすすめる事としました。

1. 献血=8クラブ合計で年間100万ml、献血組織結成以降の累計1,000万ml達成を図ります。
2. 青少年健全育成=各クラブが特色ある活動を行います。少年野球大会、同サッカー大会、同相撲大会、同ジョイントコンサート等継続支援します。
3. 会員維持、若返り=会員は前年度68名の増加があり、本年はこの維持が大きな課題です。同時に若者の加入促進にも力を入れます。
4. 被災地への支援=東関東大震災被災地への支援を継続します。

ゾーン チェアパーソンとしての抱負

東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り致し、災害に会われた多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。ライオンズスローガンのウイサーブの精神を^{ひとしお}強く感ずるこの頃です。

本年度のガバナー・スローガンは“愛する地域に 育む奉仕—心豊かに ウイサーブ—”で奉仕活動が世の中に良い影響を与えると信じウイサーブに精進しようと思います。私はゾーン チェアパーソンとしてガバナーの意図されている課題を解決するための具体策を見出しゾーン内各クラブの個性を生かしつつ実践に結びつけて行きたいと考えます。

本年度はリジョンの再編成により私共5R3Zは7R1Zと2Zになりました。1Zゾーン チェアパーソン大森Lとしっかりタッグを組み地域を愛する活動に取り組んで行く所存です。力不足の私です。何卒関係各位のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



7R2Z ZC
伊藤 作平



方針と抱負

ゾーン チェアパーソンを仰せつかりその職責の重大さを痛感し身の引き締まる思いであります。

経済不況の続く中、地震災害、放射能被害、そして風評被害と先が見えない社会状況で世界中が日本のこれからを心配してくれています。

ライオンズクラブ国際方針、ガバナー方針を忠実に各クラブに伝達して、いろいろな面で少しでも役に立てたらと思っています。各クラブが会員増強し発展する事が地域経済の発展につながり、また日本の元気の力に成る事と信じて奉仕活動に精進する事を考えて居ります。



8R1Z ZC
星 弘光

ゾーン チェアパーソン就任の方針と抱負



8R2Z ZC
林 泰弘

前回のZC研修会のときにこの宿題を頂きまして、困ってしまいました。直ぐには思い浮かばないと思い、ここ2週間あまり時々頭の中で考えて来ましたが、あまり思いつきません。多分、実際にZCとしての活動が始まってからZCとしてのやりがいとか重要性が実感としてわかって来るのではないかと考えております。

現在、他の団体で支部長をこの5月から就任しておりますが、この支部長の仕事は、大雑把に言って「支部を預かる」と言う感覚です。雑用も多いですが、支部全体を見るという感覚です。

これをZCに当てはめると、同様に「ゾーンを預かる」と言うことになりそうですが、如何せん私は、ライオンズクラブについての基本的知識が十分でなく、また、今までの活動もあまり積極的に行ってきませんでした。従いまして、「ゾーンを預かる」ことは実際難しいと思われまます。

それでも、判らないとこや困ったことがあれば、キャビネットの方々に教えて貰いながらZCを勤めたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

ZC今期の方針、抱負

2011年7月1日よりいよいよ今期の活動が開始される。

当8R3Zは一つの市にある4クラブで構成されているので日ごろより情報の伝達は正確に、かつ迅速に行いたいと考えている。また例会には時間の許す限り出席しお互いに名前、顔が見える関係を構築したい。

今期のスタートで各クラブとも退会者があり最大の課題は会員の減少の歯止め、会員増強にありと認識を改めて強く持ったところである。クラブの存続はまず楽しいクラブ運営、会員間の信頼、友愛の精神が大きい。会員同志の、また各クラブ同志のより親しい関係の橋渡しの役ができればZCとしてこれからいろんな課題が突きつけられても克服できそうである。3.11の災害で改めて奉仕の精神が各会員、各クラブに心深く届いた筈である。ライオンズ精神そのものをしっかり伝えていきたい。



8R3Z ZC
秋葉 則子

「ゾーン チェアパーソン」の委嘱を受けて

この度クラブ会長職の経験しか持たない「井の中の蛙」である小生が333-C地区の大海に出され、戸惑いと責任の重大さを感じております。もともと浅学非才の身を省りみず、順番でと、この役職をお引き受けしましたが、今年度からの組織改革により、リジョン兼ゾーン担当と幅広い任務に更に当惑しております。しかし、ゾーン事務局長を初め、出身クラブの全面協力をいただきました。持てる力を発揮し、全身全霊で努力する覚悟でございますので、何卒よろしくお願い致します。

ZCの任務として①ガバナー方針を各クラブに伝言すると共に各クラブ会員の意見をキャビネットに伝えるパイプ役に徹すること②各クラブ三役とのコミを充分図り、融和と団結に努めること③各クラブ運営がスムーズに進行するようそのサポート役に協力すること等をモットーに今後ゾーン運営を図って行こうと思っております。

ゾーン内各クラブ会長様初め、全会員皆様のご指導・ご協力を切にお願いし、抱負と致します。



9R1Z ZC
坂本 正男

交流による友情と奉仕の輪を広げよう



9R2Z ZC
鈴木 公一

地域各クラブの活動促進と活性化を本年度の方針とする。

- ・クラブ間の交流による各クラブの特性を学び自クラブの活動に生かす。
- ・高齢化への対処について各クラブが如何に取り組んでいるか研究テーマにしたい。
- ・各クラブの継続事業について伺い単年度事業についての計画への助言。
- ・退会防止と新会員獲得への現況調査及びその展望についての意見交換。
- ・ゾーン内共同ACTとして行ってきた栗山ウォークに替るACTを提起したい。

以上5項目について重点目標とする。

一年間の任期ですが東日本大震災に援助を訴えつつ地域の奉仕に励みつつでも実践できる事を念じ努力するつもりです。

伝統的な地域の特性を重んじつつ友情の和を高め心豊かにライオンズを高揚しましょう。

抱 負

9R3Zは、クラブ数7クラブ、メンバー数236名と地区内では最大数のゾーンであります。ライオンズ活動は、それぞれのクラブが、地域に密着したアクティビティを行い市民にはよく認知されていると思います。今年度の国際会長のテーマは、I BELIEVE～信じる

ライオンズのメンバーを信じる、我々の奉仕活動を信じる、その活動が世の中に役立っていることを信じ活動をしてくださいとの方針である。地区ガバナーは、国際テーマに協力し地区内の組織改革をして地区とクラブを繋ぐかけはしに、ゾーン チェアパーソンは要であると考えています。3ゾーンの方針は、236名の会員の英知を活かし単一クラブの活動からゾーン単位のアクティビティに範囲を広げ、特に青少年健全育成に掛かる活動に重点をおきたいとおもいます。また、ゾーン内の和を大事にしゾーン内活動に積極的に参加を求め地区役員とのコミュニケーションを図り、クラブの活性化になればと考えます。このことが、人と人のつながりを生み会員の増強になりお互いの信頼関係が生まれるものと信じております。また、金井地区ガバナーの組織改革についても、幅広く全員に理解できるように例会訪問の際に説明できるように私自身も勉強して、充実した1年になるよう努力いたしますので宜しくお願いいたします。



9R3Z ZC
平野 陽一



ZCに就任して

今期はRCが廃止されガバナーから直接ご指示されることにより地区運営がより身近に感じられると思います。今期ガバナーが掲げた目標や指針を十分理解し各クラブに分かりやすく伝えると共に各クラブが確実に実行できるよう精一杯努力する覚悟です。

今日の経済状況を考えると、会員増強も大変厳しい状況下に有ると思いますが、将来のライオンズ運営を考えると時代を担う新しい会員の確保は、絶対実現しなくてはならないと思います。そのなかで極力会費を抑え、経済的に誰もが安心してライオンズ活動に参加できるクラブが増えていることに希望を感じます。新しいクラブが経済的な負担を感じず運営できるようナリジョン運営、ゾーン運営を目指したいと思います。

ゾーン内クラブの良き相談相手となり共に目的を共有し精進できるようがんばります。



10R1Z ZC
若林 一

方針と抱負



10R2Z ZC
粕谷 達郎

方針と抱負

1. ゾーン内各ブラザークラブからの意見を聴き逃さない事。
2. 必要と思うゾーン内各クラブの問題意見を、ガバナー及び関係地区役員に伝え意見を求め結論付ける。
3. キャビネット会議での結果を、正確に会員に伝達する。
4. ゾーン内各クラブが行っている各アクティビティを確認理解し出来るだけ参加する事。
5. 新クラブ（君津プラチナLC）及び新支部（木更津中央LC平川支部）に気を出来るだけ使う。
6. 各クラブ会員の平均年齢少しでも下げる為の会員増強（若年層）を支援する。
7. 新10R内運用規則、運用内規、慶弔規程、青少年健全育成基金設置運用規定、青少年健全育成基金管理規則の内容確認を行い、内規、規定、細則の改訂を行う。
8. ゾーン内各クラブ間の交流を促進させ、意識の共有を図る。
9. 世間一般に、ライオンズクラブ実状の理解をさせ周知して頂けるよう行動する。
10. ガバナーの意向を理解し、ゾーンに正確に伝達しガバナーの補佐役に徹する。

以上

11R1Z ZCに就任して

新年度より9R1Zから11R1Zに変わり、RCは不在と言う難期にZCを受ける事となり、東日本大震災では被害が無く過ぎましたが月日がたつにつれてZCの職務の重大さの大津波で自信が揺れていましたが、素晴らしいL金井一夫ガバナーと優れたキャビネット役員の方々との出会で、不安が一掃されました。

しかしながら私達11R1Zは歴史が長いクラブが多く、私が入会して19年2クラブが無くなり、メンバーは1/3以下になり、危機的状況が現実です。

今年度は地区ガバナーL金井一夫スローガンの基、愛する地域へ 育む奉仕一心豊かに ウィーサーブーを踏まえて、キャビネット役員の方々と単会クラブ三役の皆様と知恵を出し合い、11R1Zライオンズ再生の年にしたいと思います。どうぞ御指導、御支援、御協力をお願い致します。



11R1Z ZC
野口 明行

方針と抱負

当地区2Zの特性としては、南房総市、鴨川市、勝浦市、いすみ市と広域にわたり4クラブが点在しております。当初は安易な気持でZCを引受けましたが、去る4月、5月の次期ZC研修でその任務責任と活動に意識の変革が求められ身のひきしまる思いであります。今期の活動方針としては通年事業は当然実施してまいります。特に青少年健全育成事業については各種スポーツ大会等実施しておりますが、文化面での活動として少年少女合唱団等の育成にゾーンとして力を入れてみたいと思います。そのために合同ACTとしてチャリティゴルフ大会を実施してまいりたいと思います。今後色々な問題に直面すると思いますが、あまり気負わず出来ることから一つ一つ実行してまいります。私自身高齢となるのでまずはこの7月末身延七面山に登詣、体力気力の限界に挑戦してきたいと思います。

どうぞ今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。



11R2Z ZC
松崎 正

方針と抱負



12R1Z ZC
長谷川善久

白子ライオンズクラブに入会し32年の月日が過ぎました。

当時のクラブの会員数はバブル景気の勢いとあいまい、右肩上がり、クラブ数、会員数も急上昇いたしました。

その後バブル崩壊と共に一気に下降局面に入り、現在の会員数は最も多い時の会員数の25%減というのが現状です。

理由はいろいろあると思われませんが、組織である以上会員増強は永遠のテーマであると思っています。

金井一夫ガバナーズローガン「愛する地域に 育む奉仕一心豊かに ウィーサーブー」の基、1人でも多くのメンバーを増やし、一生懸命頑張る所存です。

この1年の抱負

12R2Zも年4回開催していた親睦ゴルフ大会が会員の減少で存続不可能となりまた各クラブとも新会員の獲得に大変な苦慮をしている現状です。新会員の獲得はクラブ活性化の大きなキーワードではないでしょうか。

私は今年度1番にクラブのエクステンションを八街に立ち上げます、ゾーン内にクラブ支部と家族会員の創設をお願いをして、正会員獲得の足場づくりといたします。

今年度初めてレオ活動の支援とレオクラブの検討をしてみます。そしてクエスト活動の支援、ライオンズクラブの活動の主体は奉仕であり、こうした経済環境の中では、とりわけ労力奉仕が大事になり地域のニーズに応える活動のチャンスではないかと考えています。

岩手県釜石市の物的支援と就職支援も継続させます。ZCとして大いに挑戦してまいります。12Rのライオンの皆さんどうも同じ目標に向かって団結し、しっかりとライオンズ活動と向かい会いましょう。



12R2Z ZC
角河 博文

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

委員会名	委員長名
地区会員増強・EXT委員会	L 実 羽 富 二 男

〈計画シート作成日：2011年 月 日〉

期間内主要課題(委員長記入)	具体的施策(委員長記入)
課題1. 新クラブの結成	周年を控えたクラブ、新クラブ結成前提の支部を持つクラブに、新クラブに新クラブ結成を働きかける。 近年、多様化しているクラブの在り方をPRして理解を深めてもらう。
課題2. 新クラブの結成を前提とした支部の結成	周年を控えたクラブ、副地区ガバナーの所属クラブに支部結成を働きかける。 支部設立のメリット、支部設立の方法をPRする。
課題3. 新クラブの結成を前提としない支部の結成	特に、若手、女性、シニアの会員増強を各クラブに働きかける。 災害支援アクティビティを会員増強に役立てる。
課題4. 各クラブの会員増強	
課題5.	

地区ガバナー	第1副地区ガバナー 第2副地区ガバナー	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日

注1.「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2.「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年6月11日〉

委員会名	委員長名
地区女性会員増強委員会	L 豊岡 悦峰

期間内主要課題(委員長記入)	具体的施策(委員長記入)
課題1. 長澤副地区ガバナーを講師に、少数制での研修会開催。 期間 7月～9月 第一回1Z～4Z。 第二回5Z～8Z。 第三回9Z～12Z。	圧倒的に男性が主体となっている現状からみて、女性陣に関心を訴え、呼びかければ参加を促す余地がかなり大きいと考えられます。 その為にアピールする場をいかに多く持つかが最大のポイントになると思う。
課題2. 女性クラブの訪問 運営方法、疑問点の意見交換 ◇期間10月～12月	ライオンズクラブのモットーは“我々は奉仕する”です。地域社会奉仕にはむしろ女性の方が関心が強いでしょう。 会員増強と同時に質の向上にも重点を。
課題3. 新たに女性クラブの設立、希望 5R 8R 9R 10R 11R (習志野)(成田)(銚子)() ()	明るく協調性のあるボランティアに関心のある人 奉仕する事の楽しさ、嬉しさを感じるクラブの雰囲気作り。 時間的に例会に出席できない会員がアクティビティにかかわりやすい環境作りをする。
課題4.	
課題5.	

地区ガバナー	第1副地区ガバナー	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年 月 日	第2副地区ガバナー	確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日

注1.「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2.「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

委員会名	委員長名
地区会員維持委員会	L 庄司 辰二郎

〈計画シート作成日:2011年6月11日〉

期間内主要課題 (委員長記入)		具体的施策 (委員長記入)	
課題1. 例会の皆出席 楽しい例会	課題の種類	・会員維持はもとより、いかにすれば退会者をなくすることができるか、と言うよりは、常に新しい会員の参加を求めらる。それは常日頃より、ライオンズクラブの活動はもとより地域社会に於いてのボランティア活動に積極的に参加し、ライオンズクラブの活動、方針を説明し理解をいただけるよう心掛けをするこ と。	と。
	短 中長		
	ウエイト		
課題2. 例会のときは交代で一人3分間スピーチをする	課題の種類	特に地域の青少年健全育成事業には積極的に参加し、青少年を通じて大人への理解をいただけるこ とが最大の PR になると思います。	と。
	短 中長		
	ウエイト		
課題3. メンバー内の融和を 特に新しいメンバーには積極的に接する	課題の種類	課題にも記してありますが、まずは会員一人ひとりの自覚により、ライオンズクラブは他の奉仕団体と一 味も二味も違った奉仕活動をしていることを地域の皆様方に理解していただければ、会員の増加に繋 がると思います。	と。
	短 中長		
	ウエイト		
課題4. ライオンズクラブの活動、また、地域社会に於けるボラン ティア活動には積極的に参加する	課題の種類		
	短 中長		
	ウエイト		
課題5. クラブ活動には一丸となる(事業等) 協力する	課題の種類		
	短 中長		
	ウエイト		

地区ガバナ	第1副地区ガバナ	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認:2011年月日	第2副地区ガバナ	確認:2011年月日	確認:2011年月日

注1.「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
注2.「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年6月8日〉

委員会名	委員長名
地区会則・運営特別委員会	L 矢崎 勝彦

期間内主要課題(委員長記入)		具体的施策(委員長記入)	
課題1. 現状にそった地区規則の見直しを行うため、検討委員会等の立ち上げを目指す。	課題の種類 短 中長 ウエイト 70%	課題1の要旨 I. 次の地区規則について、最新の国際会則・附則及び複合地区会則等との整合性を図る。 (1) 333-C 地区ガバナー候補者推薦手続規則 (2) 333-C 地区第1副地区ガバナー候補者推薦手続規則 (3) 333-C 地区第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則 II. 規則の見直し至る手順については、以下の通りする。 (1) 本委員会に於いて、原案を作成し、地区ガバナーに答申する。 (2) 必要であれば別途特別検討委員会を設置して、さらに検討を重ねて、ZCを通じて地区内全クラブの意見の集約を図り、最終案づくりの調整を目指す。 (3) 本委員会(特別検討委員会)に於いて最終案を作成し、地区ガバナーに答申する。 III. 現行地区規則の運用暫定措置については、第1回キャビネット会議の提出議案とする。	具体的施策(委員長記入)
課題2. 単一クラブ会則の実用的な運用について及び理想的なクラブ運営とは何かについて試案づくりをする。	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%	課題2の要旨 クラブ会則及び附則標準版の運用実態と単一クラブ会則若しくはクラブ内規の運用実態を調査して、地区内のクラブが共通認識をもって、クラブ活動及びクラブ運営がなされるよう理解を深める。GLT委員会及びゾーンチェアパーソンと連携して進める。	
課題3. ロバート議事規則の習熟についての啓発推進。	課題の種類 短 中長 ウエイト 7%	課題3の要旨 役員必携に記載されているライオンズクラブ議事規則を参考にして、クラブ三役を対象にロバート議事規則の習熟に努める。GLT委員会及びゾーンチェアパーソンと連携して進める。	
課題4. その他の事項	課題の種類 短 中長 ウエイト 3%	課題4の要旨 地区奉仕活動支援金規則の一部変更について検討する。	
課題5.	課題の種類 短 中長 ウエイト %		

地区ガバナー	第1副地区ガバナー	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日

注1. 「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2. 「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011~2012年度 年間活動計画書

委員会名	委員長名
地区情報(PR・IT・ALERT)委員会	L 松本 宰史

(計画シート作成日: 2011年6月8日)

期間内主要課題(委員長記入)		具体的施策(委員長記入)	
課題1. 地区ニュースは、第一号をL金井一夫のガバナー誕生等を紹介。第二号は、特集号会員以外へのPR誌を目的として作成。第三号・第四号は、各クラブニュース、ガバナー活動、EXTクラブ紹介等をまとめる。	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%	今年度、地区ガバナー金井一夫の元に、委員会再編成が行われ、地区PR委員会と地区IT・ALERT委員会が統合されました。国際本部でも事務レベル的にIT化へ拍車がかかり、ここ2、3年の間、目まぐるしい変革があり、今現在もその変革の波にあります。	目的は、ペーパーレス化であり、紙ベースの資料配付は無く、全てがホームページからダウンロード出来るようになり、なっています。また、SNSを利用したのから、あらゆる情報の伝達方法に取り組みPRにも役立ててきています。そんな国際本部の力の入れ方は我々もお手本とし、ネット社会に乗り遅れないように、地区内委員会でも取り組みなければなりません。
課題2. ネット会議の普及、GoTo MeetingとSkypeの2タイプを使い、今後の普及を探る。GLTと連携、内局や委員会などの会議をネット会議で試みる。身近な存在になるよう。裾野を広げるような土壌を作る。	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%	333-C地区ホームページもその流れを察知し、早くペーパーレス化へ向けての取り組みのベースを地区サイトのリニューアルと共に進めてきました。	各クラブへの伝達方法も郵便・FAXから、eメールと地区サイトとの連携で、各クラブに発信して来ましたが、問題は、受け入れるクラブは事務局や幹事止まりで、必ずしもクラブ三役、そしてクラブ会員まで情報(G発・幹発)が伝わらない、問題があります。
課題3. ALERTについて、今回の東日本大震災の特集号を発行。会員以外の目線で思考することで、外部からの見たクラブの活躍に視点を置き、会員増強に役立つ冊子にし、今後の課題対応に役立つよう整理する。	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%	今後は、こうした問題解決に向けての取り組みなども考えて行く必要があります。情報委員会としてサポートは、惜しまず取り組んで行きたいと思えます。	地区ニュースの発行に際しても、今まではクラブ会員向けとして、発行されて来ましたが、今回の未曾有の大震災で全国のライオンズクラブの活躍と当地区内でも各クラブの活躍は目を見張るものがありました。それらの活躍ぶりは、TV・新聞メディア等からの報道に、ライオンズクラブのロゴマーク入りの支援物資が被災地へ届けられ、無意識の中でもライオンズクラブの活躍が一般の方々の目に触れられました。そんなことから、地区ニュースの4回の発行の内1回は、東日本大震災特集号とし、クラブ員以外への配布を行いPRに努めたいと思えます。
課題4. ITに関して、会員のIT意識の低さは、キャビネット発信情報は、メールと地区サイトであるため、クラブ役員がそれを見ていると、その情報がクラブ半数に伝わらない事に等しく、重要な課題である	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%	地区内でも取り入れ、時間と交通費などの経費の削減にも貢献できることは明白であるが、足並みが揃わないなど問題もありませんが、ネット、パソコンの魅力を伝えて行きたい。	ネット会議無くして語れない時代となり、国際本部でも積極的に取り組んでいます。このネット会議も地区内でも取り入れ、時間と交通費などの経費の削減にも貢献できることは明白であるが、足並みが揃わないなど問題もありませんが、ネット、パソコンの魅力を伝えて行きたい。
課題5. ITとは、情報の共有化はもとより、組織のスムーズな進行する上に於いて、他委員会との連携も重要である。いわゆる各委員会間の壁を無くし、お互いに協力出来る範囲内で、協力し合える体制に取り組む。	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%		

地区ガバナー	第1副地区ガバナー	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認: 2011年 月 日	確認: 2011年 月 日	確認: 2011年 月 日	確認: 2011年 月 日

注1. 「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2. 「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

(計画シート作成日: 2011年6月10日)

委員会名	委員長名
地区指導力育成委員会	上齊藤 晃

期間内主要課題(委員長記入)		具体的施策(委員長記入)	
課題1. ライオンズ研修資料「初級編」による 新入会員研修会実施	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%	前期完成 研修資料を使用するの各リジョン(ゾーン単位)での統一した研修会(ワークショップ)の実施 * 前期未実施地区でも今期実施していただく。	
課題2. ライオンズ研修資料「中級編」前期版の活用 (情報委員会)協力	課題の種類 短 中長 ウエイト 40%	ガバナー承認 ①ホームページ掲載 ②冊子1000部印刷 保存中 誰もが、簡単にライオンズの基礎を知ることができ地区内のライオンズのレベルアップができる。	
課題3. 人材の育成・発掘 (長期計画)(GMTチーム)協力	課題の種類 短 中長 ウエイト 30%	前期完成に近づけた研修資料「中級編」クラブ運営に関する研修資料をより完成度アップさせてホームページ掲載することにより、各クラブ単位で使用しクラブ内において研修会が出来る。 さちんとしたクラブ運営をする事により、メンバーの増員を容易にし、退会者の防止にもつながる。 地区内における次世代のリーダーとなれる人材を探す。 青年フォーラム・アカデミー的な取り組みをすることにより早く見つけ出し育成できる。	
課題4. 単県独立30年を過ぎ、時代の変化に伴う組織改革(会則・運営特別委員会)(情報委員会)協力	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%	これから先50年100年後に向けて、現代に沿った組織整備をする事により50周年100周年を迎えられるようになる。 今から実施して行かなければ、若い人材は育成どころか離れて行く事は避けられない。 (組織改革と規則・会則の見直し) (GMT・GLT・GATチーム共同) 災害対策チームの編成と行動マニュアル作成	
課題5.	課題の種類 短 中長 ウエイト %	インターネットの活用を進め、データの共有化・ネットでの会議開催の実現(可能にする)	

地区ガバナー	第1副地区ガバナー	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認: 2011年 月 日	第2副地区ガバナー	確認: 2011年 月 日	確認: 2011年 月 日

注1. 「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2. 「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年6月1日〉

委員会名	委員長名
地区長期計画委員会	林 一智

期間内主要課題 (委員長記入)		具体的施策 (委員長記入)	
課題1. 当委員会は正副2名の委員会です。GLTチームの全ての委員会においてC地区活性化(レベルアップ)の長期計画案を策定する。その総合的まとめ役を長期計画委員会が行う。	課題の種類 短 中長 ウエイト 25%	長期的視点に立ち当該地区の活性化を考えていきます。 希望的案件になりますが、数年後にはOSEALフォーラムをC地区で開催したい。そのためには開催でき得る多くの指導者・スタッフの育成を始め、今から少しずつ準備をしていかなければならないと思います。	GLT(グローバル・リーダー・チーム)の中の1委員会として、今年度新たに就任させて頂きました。昨年までは指導力育成・長期計画委員会としてCAB 構成員の中の委員会でしたが、今年より二つに分かれ、より専門化された委員会となりました。
課題2. GLTチームの各委員会が策定した長期計画案を基に、優先順位をGV・GLTコーディネーターと共に慎重に検討し決定、初年度中に実施できるものからスタートして行きたい。	課題の種類 短 中長 ウエイト 50%		
課題3. 過去に素晴らしい計画があっても年度内には実施出来ない計画倒れの案件、又過ぎ過ぎて全クラブに徹底出来なかったこと等、GMT・GLT・GATの連携を密にお願いしたい。	課題の種類 短 中長 ウエイト 25%		
課題4.	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%		
課題5.	課題の種類 短 中長 ウエイト %		

地区ガバナ	第1副地区ガバナ	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日

注1.「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2.「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率で記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年6月11日〉

委員会名	委員長名
地区 YCE 委員会	L 山村 憲一

期間内主要課題 (委員長記入)		具体的施策 (委員長記入)	
課題 1. 夏期サマーカーキヤンプ 7月29日～7月31日	課題の種類 短 中長 ウエイト 30%	<ul style="list-style-type: none"> 夏期サマーカーキヤンプについては、本年は災害の影響で2泊3日とした。 選考会については、各々の委員の役割を決め、例年の通り努める。 冬期ウェルカムレセプションは、複合のお手伝いなので、複合の意向に沿いながらお手伝いをする。 委員会は、そのつど議題を見つけ討議するようにします。 	
課題 2. 冬期派遣生選考会 〃 オリエンテーション 3回 〃 壮行会	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%		
課題 3. 夏期派遣生選考会 〃 オリエンテーション 〃 壮行会	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%		
課題 4. D333 冬期来日生ウェルカムレセプション	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%		
課題 5. YCE 委員会 7回開催	課題の種類 短 中長 ウエイト 20%		

地区 ガバナー	第1副地区ガバナー 第2副地区ガバナー	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日

注1.「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
注2.「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

委員会名	委員長名
地区青少年育成・レオ委員会	L 大瀧 勝明

(計画シート作成日: 2011年6月11日)

期間内主要課題 (委員長記入)		具体的施策 (委員長記入)	
<p>課題1. 第一回～第四回レオ地区協議会実施指導 開催地: キャビネット事務局 国際レオ・デュー レオ地区合同例会 LEO 地区レオ年次大会、レオ地区合同ファイナル例会。</p> <p>課題2. 東日本大震災ボランティア研修 開催日 8月20日(土)～21日(日) 社会人レオが多いため、土日の1泊研修。現地でのボランティアの機会を、経験をさせたい。被災地のレオとの交流を実施。</p> <p>課題3. レオ海外研修(フィリピン)開催日 2月10日(金)～14日(火) 日本のライオンズクラブをホストしたマニラLCを訪問、その時の状況を学習。また、東日本大震災をどのように受け止めているか体験学習する。</p> <p>課題4. 地区青少年育成第31回ライオンズスピーチコンテスト 開催日: 1月14日(土) 集合9:50、解散15:30 千葉県高等学校との協力を得て、31年間の継続事業を、レオメンバーは運営協力をする。</p> <p>課題5. 複合レオ地区事業支援指導 333複合レオ地区第一回レオ地区協議会及び活動状況報告の実施指導、開催日等は複合から指導待ち。</p>	<p>課題の種類 短 (中長) ウエイト 55%</p> <p>課題の種類 短 (中長) ウエイト 15%</p> <p>課題の種類 短 (中長) ウエイト 20%</p> <p>課題の種類 短 (中長) ウエイト 5%</p> <p>課題の種類 短 (中長) ウエイト 5%</p>	<p>課題1と課題5は、333-C地区のレオ地区事業と複合レオ地区事業であります。これらの事業はレオ地区を形成する上で欠くことのできない事業であり、各クラブのレオ顧問と連絡を取って行う計画です。尚、複合地区の冬期スキー研修は、海外研修を行うため、計画に入れていません。</p> <p>課題2と課題3は、地区として支援する。各レオクラブの活性化の為、会員増強の欠くことのできない事業であり、研修の場所や会場を模索しております。この事業は、各クラブのレオ顧問と連絡を取って行っていく計画です。</p> <p>課題4は、地区青少年育成事業で、千葉県高等学校の協力を得て、継続事業としてレオメンバーは当日運営協力を行います。</p> <p>課題1の補足(レオ地区事業支援指導)第一回～第四回レオ地区協議会実施指導開催7月3日(日)、10月16日(日)、1月15日(日)、4月2日(日)。</p> <p>レオ地区運営会議、日曜日に開催、場所: キャビネット事務局。 国際レオ・デュー レオ地区合同例会 開催日時: 12月11日(日)14時～17時30分、会場: ハミルトンホテル上総。</p> <p>各レオクラブの半期活動記録発表、LEO 地区レオクラブ大会(レオ年次大会)開催日: 4月21日(土) LC年次大会前夜祭。</p> <p>レオ地区合同例会(レオファイナル例会)開催日: 6月上旬、各レオクラブの年間活動記録発表</p> <p>課題2 補足(地区レオ事業) 東日本大震災ボランティア研修、開催日: 8月20日(土)～21日(日)、参加者 1. レオ地区メンバー、2. ライオンズメンバー、3. その家族及び友人</p> <p>東日本大震災支援活動として、ボランティアに協力出来る方を募り、レオクラブへの理解と共に会員増強を図り、レオ地区メンバーのリーダーシップを高めるために、この企画を実施したい。</p>	<p>具体的施策 (委員長記入)</p>

地区ガバナー	第1副地区ガバナー	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認: 2011年 月 日	第2副地区ガバナー	確認: 2011年 月 日	確認: 2011年 月 日

注1. 「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
注2. 「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年6月3日〉

委員会名	委員長名
地区ライオンズクエスト委員会	L波木 奏美

期間内主要課題(委員長記入)		具体的施策(委員長記入)	
課題1. ライフスキプログラム の真髓の追及。①メンバーを中心に希望Rは、1, 6, 7, 10, 11。②R・Z内の主に青少年育成関係に携わっている方々を中心に希望Rは、6, 8, 9。③学校の教師中心に4, 12R	課題の種類 短 中長 ウエイト 50%	・課題1. 講師 L, 橋爪 雅子を中心に、近隣のライオンズクエスト委員の協力の下、体験会を多数会開催する。	・課題2. 学校に対しては、委員長や橋爪コーディネーター、クエスト委員達が訪問し、学校長に対してライオンズクエストのライフスキプログラムの良さを説明し、モデル校になって頂くよう努力する。体験会を開催することができたら、このチャンスを逃さない様、モデル校への足がかりとする。
課題2. 薬物乱用防止教室の開催からライオンズクエストプログラムの導入を図る。2, 5, 6R ・モデル型ワークショップ 1回 35名 ・公募型ワークショップ 1回 30名	課題の種類 短 中長 ウエイト 同上%	・課題3. なるべく早く、お知らせを出して、多くの講座希望者を集めたい。受講修了者が胸を張って、学校で「薬物乱用防止教室」を開いてくれる事を願い、応援もする。	・課題4. 黒磯中学校の了解があれば、地域の協力者達にも参加を促す。
課題3. 333-C 地区内全クラブメンバーに対して「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を開催する。 日時：H.23.10.22(土) 13:00～17:00 場所：千葉県労働者福祉センター 費用：一人 4,000 円	課題の種類 短 中長 ウエイト 30%	・課題5. まず学校へ電話し、訪問までこぎつけた。先生方からの要望が私共に伝われば、まず、第一段階は成功。JYD を呼んで、ワークショップを開催してあげても良いと思う。	
課題4. 栃木県那須の黒磯中学校をライオンズクエスト委員達で訪問・研修する。また今年度もクエスト委員達でクエストプログラムの中身を勉強する会を年3回程度持ちたい。	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%		
課題5. 既にモデル校になっている飯山満中学校、本城小学校に対してフォローアップをする。銚子第一中学校にも問い合わせる。	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%		

注1. 「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2. 「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

地区ガバナ	第1副地区ガバナ	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年 月 日	第2副地区ガバナ	確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日



333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年7月3日〉

委員会名	委員長名
地区 LCIF・国際(協力・大会参加)委員会	L 高橋 昌男

期間内主要課題(委員長記入)		具体的施策(委員長記入)	
課題1. 例年ご協力を頂いている20ドル献金を100ドルにしたい。	課題の種類 短 中長 ウエイト 60%	今期の LCIF・国際(協力・大会参加)委員会では、LCIFに力を入れて行きたいと考えております。稀に見る災害が起きて支援が本格的になる今期は、{LCIF 振込み一覧表}に空白の無いようにしたい。	
課題2. MJF(100ドル献金)もわが国の大震災指定献金で被災地の復興に役立てたい。	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%	今までは、会員の皆様へ LCIF の仕組みや支援活動についての説明があまりなされていなかかったように感じています。実際に日本国内のクラブに於いても LCIF 資金を活用されてアクティビティをしているようです。 LCIF は、お金を出すものという考えを捨てて頂き、皆様と一緒に勉強します。 (第1回は9月28日午後のMD333主催の LCIF 課長田辺憲雄様の研修会を予定しています。)なお、予算として全体の勉強会の実施に当たり5万円をお願いいたします。	
課題3. LCIFの仕組みや地域のために行うアクティビティに LCIF 資金の活用方法の勉強会に担当役員をお招きして開催したい。	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%	参加なし・参加回数が1回・参加回数が2回・参加回数が3回・参加回数が4回・参加回数が5回以上など、方法については、考えさせてください。	
課題4. 国際大会は何故参加するか？ 過去に国際大会に参加された方のデータを取りたいと思います。	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%	第95回国際大会(韓国・釜山)は、2012年6月22日～26日の予定です。 東洋・東南アジア・フォーラムの予定は、2011年11月24日～27日、フィリピン・マニラ首都圏パサイ市、2012年11月8日～11日、日本・福岡です。	
課題5. 2016年に福岡での国際大会が予定されていますので、多数の方が国際大会を体験してもらえように今期から啓蒙活動を行いたい。	課題の種類 短 中長 ウエイト 10%		

地区 ガバナー	第1副地区ガバナー	地区キャピネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日

注1. 「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
注2. 「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。

333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年6月9日〉

委員会名	委員長名
地区献血・献眼・臓器移植推進委員会	L石原 孝志

期間内主要課題(委員長記入)	具体的施策(委員長記入)
<p>課題1. 献血の周知、普及。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・献血推進研究会の実施 ・献血活動をより広く推進して頂く為の研究会の開催。 ・千葉県赤十字血液センターの協力を得て実施。 ・8月実施予定。
<p>課題2. 角膜移植とアイバンクの啓発、献眼の登録。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・献眼推進研究会の実施 ・角膜移植の理解を深め、献眼登録の普及を目指す研究会の開催。 ・千葉県アイバンク協会のサポーター講習会を同時に実施。 ・7月実施予定。
<p>課題3. 臓器移植に関わる啓発。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・臓器移植推進のための勉強会の実施 ・臓器ヘルス財団より、臓器移植コーディネーターを派遣して頂く。 ・今期は勉強までに、地区内のクラブに一定の広報、啓蒙を行った上での実施としたい。 ・2月実施予定。
<p>課題4.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・333-C地区献血・献眼・臓器移植推進キャンペーンの実施 ・献血・献眼・臓器移植に、充実感を感じ取れる手段を講じる。 ・例)ライオンズメンバーへの応援の手紙 ・献血・献眼・臓器移植推進への思いを、333-C地区のサイトへ名前を挙げての掲載。 ・(地区情報委員会の協力を得たいと考えています)
<p>課題5.</p>	

地区ガバナ	第1副地区ガバナ	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日	確認：2011年月日

注1.「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2.「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。



333-C地区 2011～2012年度 年間活動計画書

〈計画シート作成日：2011年6月11日〉

委員会名	委員長名
地区福祉・環境保全委員会	鈴木 隆

期間内主要課題 (委員長記入)	具体的施策 (委員長記入)																																								
<table border="1"> <tr><td>課題1.</td><td>課題の種類</td></tr> <tr><td>樹木の植林</td><td>短 <input checked="" type="radio"/> 中長</td></tr> <tr><td></td><td>ウエイト</td></tr> <tr><td></td><td>50%</td></tr> <tr><td>課題2.</td><td>課題の種類</td></tr> <tr><td>成田空港周辺の清掃</td><td>短 <input checked="" type="radio"/> 中長</td></tr> <tr><td></td><td>ウエイト</td></tr> <tr><td></td><td>30%</td></tr> <tr><td>課題3.</td><td>課題の種類</td></tr> <tr><td>既設障害者施設への支援</td><td>短 <input checked="" type="radio"/> 中長</td></tr> <tr><td></td><td>ウエイト</td></tr> <tr><td></td><td>20%</td></tr> <tr><td>課題4.</td><td>課題の種類</td></tr> <tr><td></td><td>短 中長</td></tr> <tr><td></td><td>ウエイト</td></tr> <tr><td></td><td>20%</td></tr> <tr><td>課題5.</td><td>課題の種類</td></tr> <tr><td></td><td>短 中長</td></tr> <tr><td></td><td>ウエイト</td></tr> <tr><td></td><td>%</td></tr> </table>	課題1.	課題の種類	樹木の植林	短 <input checked="" type="radio"/> 中長		ウエイト		50%	課題2.	課題の種類	成田空港周辺の清掃	短 <input checked="" type="radio"/> 中長		ウエイト		30%	課題3.	課題の種類	既設障害者施設への支援	短 <input checked="" type="radio"/> 中長		ウエイト		20%	課題4.	課題の種類		短 中長		ウエイト		20%	課題5.	課題の種類		短 中長		ウエイト		%	<p>千葉県旭市を中心に、関係する周辺地域のゾーンチェアパーソンに働きかけを行って、具体的に進めたい。</p> <p>空港周辺に該当するリジョン・ゾーンを探索し、該当するゾーンチェアパーソンより配下のクラブに働きかけ、活動願う。</p> <p>単位クラブ毎に当該施設を探索し、または従来よりACTを続けている施設に対し、継続ACTを行う。</p>
課題1.	課題の種類																																								
樹木の植林	短 <input checked="" type="radio"/> 中長																																								
	ウエイト																																								
	50%																																								
課題2.	課題の種類																																								
成田空港周辺の清掃	短 <input checked="" type="radio"/> 中長																																								
	ウエイト																																								
	30%																																								
課題3.	課題の種類																																								
既設障害者施設への支援	短 <input checked="" type="radio"/> 中長																																								
	ウエイト																																								
	20%																																								
課題4.	課題の種類																																								
	短 中長																																								
	ウエイト																																								
	20%																																								
課題5.	課題の種類																																								
	短 中長																																								
	ウエイト																																								
	%																																								

地区ガバナ	第1副地区ガバナ	地区キャビネット幹事	GMT/GLT/GAT
確認：2011年 月 日	第2副地区ガバナ	確認：2011年 月 日	確認：2011年 月 日

注1.「課題の種類」は、該当するものに○を付けてください。
 注2.「ウエイト」は全課題の合計を100%とする構成比率でご記入ください。



役 職 名	L名	LC名	役 職 名	L名	LC名
地区女性会員増強副委員長	安見 一美	千葉花見川	地区レオ委員	藤原 宏高	船橋中央
地区会員維持副委員長	吉田 とく	佐倉むらさき	地区レオ委員	植草 博信	銚子中央
地区会則・運営特別副委員長	小久保千代吉	船橋シニア	地区ライオンズクエスト委員 (1 R)	間藤 悟	行徳リバーサイド
地区会則・運営特別副委員長	田中 茂	佐倉中央	地区ライオンズクエスト委員 (2 R)	福澤 良夫	松戸ユウカリ
地区情報 (PR・IT・ALERT) 副委員長 (5 R兼務)	有馬 淳	八千代	地区ライオンズクエスト委員 (3 R)	辻 松夫	柏グリーン
地区指導力育成副委員長	砂村 一男	銚子中央	地区ライオンズクエスト委員 (4 R)	内山 敦子	船橋
地区長期計画副委員長	鴨狩 大和	千葉京葉	地区ライオンズクエスト委員 (5 R) 年次大会副委員長	小田倉雅明	八千代
地区YCE副委員長 (6 R兼務)	黒川 利夫	千葉ポート	地区ライオンズクエスト委員 (6 R) コーディネーター	橋爪 雅子	千葉ゆうぎの
地区青少年育成・レオ副委員長	石橋 伸彦	白井	地区ライオンズクエスト委員 (7 R)		
地区ライオンズクエスト副委員長 (8 R兼務)	御園生浩士	酒々井	地区ライオンズクエスト委員 (8 R)	御園生浩士	酒々井
地区LCIF・国際 (協力・大会参加) 副委員長	高木 次雄	野田	地区ライオンズクエスト委員 (9 R)	椎名 重基	光
地区献血・献眼・臓器移植推進副委員長	木村 英俊	柏さくら	地区ライオンズクエスト委員 (10 R)	江尻 吉郎	木更津
地区福祉・環境保全副委員長	吉原 稔貴	市川	地区ライオンズクエスト委員 (11 R)	石川 良和	南房総
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (1 R)	平川 誠	行徳リバーサイド	地区ライオンズクエスト委員 (12 R)	大槻美津枝	千葉九十九里まわり
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (2 R)	長谷川健登	野田	地区会計監査委員	根本 静男	柏中央
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (3 R)	秋山 誠	印西	地区会計監査委員	澤田 一徳	成田
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (4 R)	小野寺 朗	船橋シニア	地区年次大会名誉顧問	吉田 政勝	習志野
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (5 R)	有馬 淳	八千代	地区年次大会委員長	嶋田 昌弥	八千代
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (6 R)	安藤 雅敏	千葉若潮	地区年次大会事務局長	小川 勇一	習志野
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (7 R)	酒井 昭和	市原かずさ	地区年次大会事務局長	渡邊 敏弘	八千代
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (8 R)	斉藤 耀一	四街道ユーアイ	地区年次大会副委員長	藤田 次男	鎌ヶ谷
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (9 R)	島田 政典	銚子	地区年次大会副委員長	島田 泰三	船橋北
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (10 R)	平野 寛明	富津	地区年次大会副委員長	菅原 和夫	白井
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (11 R)	松本 宰史	南房総	地区年次大会副委員長	梨本三千代	船橋アートマン
地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員 (12 R)	引地 理	白子	地区年次大会副委員長	山口 健郎	白井シニア
地区YCE委員 (1 R)	渡邊 亮	市川東	地区年次大会副委員長	小林 正和	鎌ヶ谷飛翔
地区YCE委員 (2 R)	岩橋 明	松戸中央	地区年次大会副委員長	藤田 仁志	白井あすなろ
地区YCE委員 (3 R)	伊藤 福榮	柏なの花	地区年次大会副委員長	秋山 幸一	習志野
地区YCE委員 (4 R)	富田由美子	船橋グリーン	地区年次大会副委員長	小田倉雅明	八千代
地区YCE委員 (5 R)	長田 弘一	習志野	地区年次大会副委員長	近藤 一夫	習志野中央
地区YCE委員 (6 R)	黒川 利夫	千葉ポート	地区年次大会副委員長	中島 春雄	八千代東
地区YCE委員 (7 R)	鈴木 諒子	市原さくら	8/31迄 地区YCE委員	山崎 安一	野田
地区YCE委員 (8 R)	金井 和久	成田	8/31迄 地区YCE委員	君塚 庄一	茂原長生
地区YCE委員 (9 R)	増田 勲	佐原	8/31迄 地区YCE委員	佐藤 孝史	行徳
地区YCE委員 (10 R)	梶尾 武司	君津中央	8/31迄 地区YCE委員	助川 幸子	柏みどり
地区YCE委員 (11 R)	吉野 節子	館山	8/31迄 地区YCE委員	山下 倫彦	船橋東
地区YCE委員 (12 R)	古川 義一	九十九里	8/31迄 地区YCE委員	初谷 昌彦	船橋北
地区レオ委員	谷川 渡	柏グリーン	8/31迄 地区YCE委員	鈴木 利和	鴨川



333-C地区 キャビネット構成員等名簿

役 職 名	L名	LC名	役 職 名	L名	LC名
地区ガバナー	金井 一夫	八 千 代	7 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	大森 正昭	市 原
元国際理事 (GMT 会則地域リーダー)	後藤 隆一	柏 中 央	7 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	伊藤 作平	市 原 東
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	竹下 徳永	市 原 南	8 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	星 弘光	成田エアポート
第1副地区ガバナー	長澤千鶴子	柏 な の 花	8 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	林 泰弘	八街グリーン
第2副地区ガバナー	正木 守	君 津	8 R 3 Z ゾーン チェアパーソン	秋葉 則子	四 街 道 中 央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	斎藤 貞雄	船 橋	9 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	坂本 正男	神 崎
地区名誉顧問・元地区ガバナー	秋場 寛	上 総 一 宮	9 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	鈴木 公一	多 古
地区名誉顧問・元地区ガバナー	長島 彪	佐 原	9 R 3 Z ゾーン チェアパーソン	平野 陽一	飯 岡
地区名誉顧問・元地区ガバナー	吉田 政勝	習 志 野	10 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	若林 一	木 更 津 金 玲
地区名誉顧問・元地区ガバナー	江畑 耕作	旭	10 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	粕谷 達郎	富 津
地区名誉顧問・元地区ガバナー	林 静誠	船 橋 中 央	11 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	野口 明行	館 山 中 央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	浮谷 俊行	松 戸	11 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	松崎 正	房 総 勝 浦
地区名誉顧問・元地区ガバナー	笹本 瞭	市川バイツリー	12 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	長谷川善久	白 子
地区名誉顧問・元地区ガバナー	岡野 正義	千 葉	12 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	角河 博文	大 網 白 里
地区名誉顧問・元地区ガバナー	木下 務	船 橋	地区総務委員長 (キャビネット副幹事)	井上 和彦	八 千 代
地区名誉顧問・元地区ガバナー	後藤 隆一	柏 中 央	地区企画開発委員長 (キャビネット副幹事)	高橋 克文	船 橋 翼
地区名誉顧問・元地区ガバナー	飯塚 信一	成 田	地区運営委員長 (キャビネット副幹事)	小林 実	習 志 野 中 央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	内田 千尋	浦 安	地区広報プロモーション委員長 (キャビネット副幹事)	比良田裕二	八 千 代 東
地区名誉顧問・元地区ガバナー	林 護	松 戸	地区アクティビティ開発委員長 (キャビネット副幹事)	皆川 成己	鎌 ヶ 谷 飛 翔
地区名誉顧問・元地区ガバナー	皆川 春安	流 山	地区女性参加推進委員長 (キャビネット副幹事)	青木 明子	船橋さざんか
地区名誉顧問・元地区ガバナー	霜 禮次郎	千 葉	地区財務委員長 (キャビネット副会計)	瀧本 和男	習 志 野
地区名誉顧問・元地区ガバナー	小西 宗仁	船 橋	GMT地区コーディネーター (地区会員増強統括委員長)	平松 修實	四 街 道 順 天
地区名誉顧問・元地区ガバナー	塚田 雅二	佐 倉	GLT地区コーディネーター (地区指導力育成統括委員長)	仙田 秀一	柏
地区名誉顧問・元地区ガバナー	高田 浩	柏 グリーン	GAT地区コーディネーター (地区奉仕活動統括委員長)	平山 佐吉	成 田
キャビネット幹事	大西 智子	船橋さざんか	地区会員増強・EXT委員長	実初富二男	千 葉 ネ オ
キャビネット会計	桑原 賢治	八 千 代	地区女性会員増強委員長	豊岡 悦峰	船橋さざんか
1 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	松丸 隆	市 川 東	地区会員維持委員長	庄司辰二郎	市 原
1 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	谷島 重夫	行徳リバーサイド	地区会則・運営特別委員長	矢崎 勝彦	習 志 野 中 央
2 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	湯浅 隆	松 戸	地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長 (11R兼務)	松本 宰史	南 房 総
2 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	局 充	流 山 シ ニ ア	地区指導力育成委員長	齊藤 晃	茂 原 中 央
3 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	助川 幸子	柏 み どり	地区長期計画委員長	林 一智	成田エアポート
3 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	吉野みどり	柏 な の 花	地区YCE委員長	山村 憲一	木 更 津 中 央
4 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	小石 税	船 橋 ポ ー ト	地区青少年育成・レオ委員長	大瀧 勝明	君 津
4 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	福島真知世	船橋さざんか	地区ライオンズクエスト委員長	波木 奏美	千 葉 ゆ う き の
5 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	菊地 里志	船 橋 北	地区LCIF・国際 (協力・大会参加) 委員長	高橋 昌男	松 戸 ユ ー カ リ
5 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	横山 博美	八 千 代	地区献血・献眼・臓器移植推進委員長	石原 孝志	鎌 ヶ 谷 飛 翔
6 R 1 Z ゾーン チェアパーソン	松本 俊幸	千 葉 ネ オ	地区福祉・環境保全委員長	鈴木 隆	船 橋 東
6 R 2 Z ゾーン チェアパーソン	新井 貞男	千 葉 エ コ ー	地区会員増強・EXT副委員長	佐藤 和子	大 栄



333-C地区 クラブ三役名簿

2011年7月27日現在

R	Z	クラブ名	会長	幹事	会計	R	Z	クラブ名	会長	幹事	会計
1	1	市川川	白土 英成	杉沢 秀一	田島 雅子	8	1	成田田	金井 和久	真船 賢吾	藤江 和弘
		市川東	正木美枝子	中川 勇治	藤田 静江			酒々井	石渡 一光	福田 正明	柴宮 武男
		市川北	鈴木 智	森 希成	中塚 吉明			成田グリーン	齋藤 憲一	根本 満	瓜生 東一
		市川バインツリー	徳岡めぐみ	本吉 弥生	高橋 道子			成田平成	伊能 勇	大坂 英明	藤ヶ崎 誠
	2	副フロンティアローズニア	山本 安正	武藤 陸伸	石川 正		富里	村木 義彦	名取 靖子	李 善姫	
		浦安	小川純一郎	渡辺 清昭	皆川 光司		下総	成毛 彦隆	大竹 勝	東郷 成通	
		行徳	利明	本部 勇	上野 博敏		栄町	大塚 重信	薄田 文三	芦田 坦	
		浦安シーサイド	相馬 茂	兼子 慎一	長束 俊明		成田エアポート	松岡 一雄	内山 健	藤ヶ崎庄一	
	3	浦安中央	醍醐 稔	岡本 武司	井上 信弘		佐倉	椎名 俊治	山崎 眞由	山下 智一	
		行徳リバーサイド	日比 勇	石田 光史	中野 正		八街	川井 進	川村 収	影山 孝市	
		行徳ベイ	田中 甲	寺西 康昭	難波 優治		八街グリーン	小川 和男	小菅 耕司	鈴木 莊六	
		松戸	秋葉 武	鎌野 英樹	室橋 惟皓		佐倉中央	日沼 晃滋	上杉 房子	瀬長 学	
4	松戸中央	早見 憲一	松川 正	藤原 一男	佐倉むらさき	金子 恭子	益戸 理江	穴倉まき子			
	松戸ユーカリ	市川 恵一	福澤 良夫	丹澤 八郎	四街道	中川 正巳	眞鍋 恭一	保足 勝己			
	松戸南	南場 賢	君島慎太郎	田坂英一郎	四街道中央	鎌田 八郎	高畑 寛行	小泉 尚之			
	松戸グリーン	山岡 豊	湯浅 功	大橋 博	四街道ユーアイ	和田 芳雄	斉藤 耀一	小山ひとみ			
5	松戸みどり	竹内 恵里	金 美奈子	剣持 英子	四街道順天	須藤 充義	猿渡真由美	上原 チカ			
	流山	小谷 正太郎	三ヶ田英雄	鍋木 松幸	銚子	宮川 功一	細谷 晃一	堀 直樹			
	松戸東	箕輪 信治	真嶋 誠一	植竹 義一	佐原	栗林 利男	宮田 隆行	宗像 克公			
	野田	豊田 洋次	森 久	金剛寺昭一	東	宇井 秀雄	嶋田 辰雄	大網 正敏			
6	関宿	増田 実	宇野沢俊明	小河原幸二	神崎	成毛 績	北崎 英二	今井 公明			
	流山シニア	大塚 貞夫	白井 栄一	土橋 雅子	銚子中央◇	飯嶋 孝夫	渡辺 嘉弘	小原松五郎			
	柏	小林 信也	田口 仁	増谷 弘美	小見川	飯田恵三郎	寺嶋 謙三	小林 康良			
	我孫子	松下 勤	飯田 和行	浜崎 元衛	八日市場	鈴木 勲	大木 三郎	林 眞示			
7	印西	海老原 学	川島 倉男	内山 征人	総武中央	林 詔一郎	行木 静	小川 一馬			
	柏さくら	山本 忍	平井 貢	木村 英俊	多古	鈴木 芳信	佐藤 重雅	加瀬 寧			
	柏みどり	中川すみ子	藤田 洋一	嘉藤小夜子	栗原	藤田 浩	山倉 等彦	飯笹 雄次			
	柏レインボー	高瀬 幸次	小泉 洋子	杉山 昇	光	佐藤 貞男	高木 智彦	佐藤 昇			
8	柏中央	坂巻 重男	實川 寛	越川 健	旭	加瀬 正義	林 政利	椎名 紘			
	柏沼南	大塚 康一	木村 昭	今榮 前勝	飯岡	小関 敏男	赤座 修	相澤 進			
	柏グリーン◇	岡田 秀二	結城 卓	染谷 源一	山田	齊藤 弘昌	向後 久雄	佐久間和人			
	柏オーク	磯部 好信	伊藤 満	中島 国伸	干潟	戸村 勝信	宮貝 武芳	渡辺 成利			
9	柏なの花	小田部光子	東 節子	藤沢 紀子	山田町	林 要助	鈴木 和彦	大宮 正夫			
	柏剣生	櫻田慎太郎	真仲 登之	徳永幸一郎	海上	在田 義郎	伊藤 寿敏	平野 拓歩			
	船橋	三橋 恒夫	池野 秀基	大貫 秀一	銚子ウェストポート	福森 衛	滝田 靖	宮崎 克良			
	船橋中央◇	柴田 清	遠藤幸四郎	中谷 綾乃	銚子ローヤル						
10	船橋ポート	愛甲 英俊	大塚 征夫	田嶋 俊一	木更津	石川 哲久	栗田 秀美	萩原 順利			
	船橋グリーン	中里 利恵	鈴木 明	大野 真	木更津中央	古谷 茂	武藤 義彦	山村 良子			
	船橋東	近藤 幸治	宮口 健二	伊藤 美博	袖ヶ浦	平良 登	小野 嘉春	高野 隆晃			
	船橋京葉	河田 勝正	青山 新一	林 敏子	木更津金鈴	佐波 啓亅	行方 誠	若林とみ枝			
11	船橋さざんか	徳谷八代子	広浜 利恵	松澤 弥生	木更津アーク	平島賢二郎	石川 哲也	鬼頭 忠之			
	船橋シニア	田中 稔	西尾 勇	樋口 久子	富津	岡村 理	福原 敏夫	高濱三喜男			
	船橋翼	渡邊 弘彦	松崎 総一	中村 浩一	上総	影山 敏雄	鈴木 和彦	上荒磯宏光			
	鎌ヶ谷	藤田 次男	伊藤 明郎	永見 八紘	君津◇	牧野 稔	栗原 政夫	保坂 敏彰			
12	船橋北◇	葛田 泰三	山内 豊彦	桜山千香子	君津中央	石川 元康	鈴木 高夫	大野 睦			
	白井	菅原 和夫	寺床 博好	大久保 旬	君津プラチナ	萱野 孝一	松田美代子	山下久美子			
	船橋アートマン	梨本三千代	西本 幸一	曾根 俊恵	館山	鈴木 繁	根岸 厚	熊澤 伸			
	白井シニア	山口 健郎	中兼 巳信	木下 重子	館山中央	松坂 一男	酒井 伸一	小磯 竜一			
13	鎌ヶ谷飛翔	小林 正和	殿原 雅之	坂上 雅美	館山南	浅沼 孝司	三平 孝行	大出 正博			
	白井あすなろ	藤田 仁志	高橋 明	田上 剛	南房	春原 健二	飯田 晴夫	三澤 智			
	習志野	秋山 幸一	栗原 清彦	篠塚 秀次	鴨川	鈴木 美一	高橋清一郎	川名 陽一			
	八千代	小田倉雅明	有馬 淳	本田 眞一	房州朝夷	早川 金光	田村 貞夫	鈴木 俊夫			
14	習志野中央	近藤 一夫	石橋 富雄	高橋 京治	房総勝浦	岡田 正洋	並木 慎二	芦川 守彦			
	八千代東◇	中島 春雄	佐藤 英世	木内 誠	夷	野口 辰雄	山口 勝示	高橋 喜彦			
	千葉葉	椎奈 孝樹	河内 邦彦	川又眞理子	茂原	山坂 健司	富田 豊	相澤 仁			
	千葉中央	秋元 貞雄	鈴木 友則	飯塚 忠	上総一宮	井桁 孝雄	岡本起代子	吉野 健史			
15	千葉幕張メッセ	白井日出男	眞田 範行	飯島 宏治	茂原長生	君塚 庄一	磯部 純一	斉藤 正幸			
	千葉グリーン	花澤 裕介	佐々木康人	佐久川輝章	白茂	榊田 輝雄	東海林東治	君塚 弼			
	千葉ネオ	溝口 剛	塚本 篤史	白井 正一	茂原中央	米良 一美	小出 龍吾	森田 敬			
	千葉花見川	宮下登久子	藤本 純男	本庄谷和香子	東金	一之森 正	辻 利兵衛	霞 和恵			
16	千葉東	内藤 輝次	蛭田 隆	松本 英彦	大網白里	飯田 克美	米倉 裕治	宮川えい子			
	千葉エコー	大澤 清美	富田 武	水上 明美	山九	小川 喜一	河野 巧	古川 義一			
	千葉葉	山村 政男	椿 孝夫	影山 成己	九里	高橋 洋一	長谷川孝一	蔵 広徳			
	千葉若潮	町田 和義	佐々木淳一	豊田 重俊	千葉九里ひまわり	伊藤 由美	中村 静江	中野友希子			
17	千葉ポート	佐藤 幸己	植草 信雄	竹尾 道男							
	千葉ゆうき	石橋 元子	中村 洋子	波木 奏美							
	市原	渡邊 昭	外山 範夫	島田 憲一							
	市原コスモス	丸 勇治	片岡 英明	柳澤 秀明							
18	市原グリーン	荒井 芳江	保坂 史葉	高橋 恒子							
	市原かずさ	露崎 清美	潤間 孝明	池田 聡							
	市原南	河邊 龍雄	星野 鴻一	佐久間秋男							
	市原東	時田 克己	深山 政孝	間所 敏男							
19	市原いちょう	三枝 昌雄	井原よし子	平岡千恵子							
	市原さくら	野口 静子	笠原せつ子	田中 敏子							

レオクラブ顧問

クラブ名	L 名	クラブ名	L 名
3-2 柏グリーン	細田 博夫	9-1 銚子中央	砂村 一男
4-1 船橋中央	石井 秀雄	9-1 鎌ヶ谷コスモス	植草 博信
5-1 楨の木	秋山 清	10-2 君津	新井 英仁
5-2 八千代東	河野 慎一		



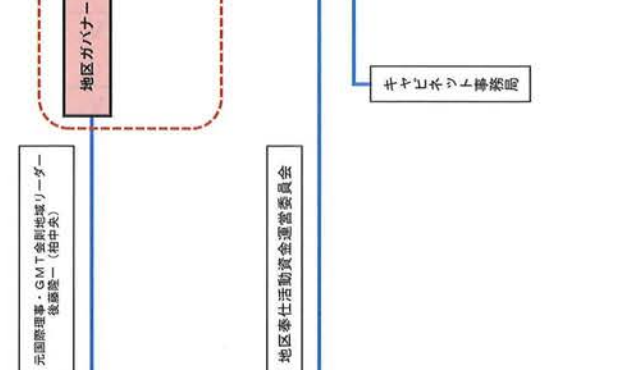
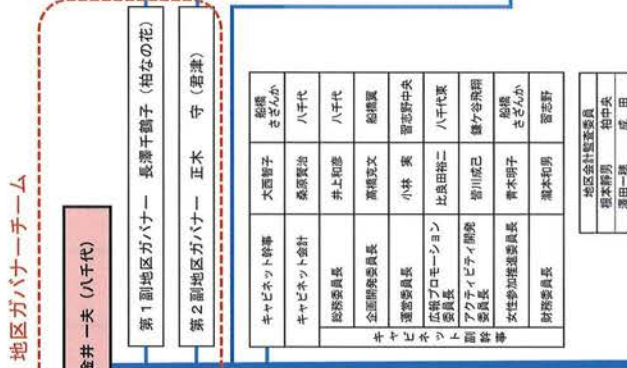
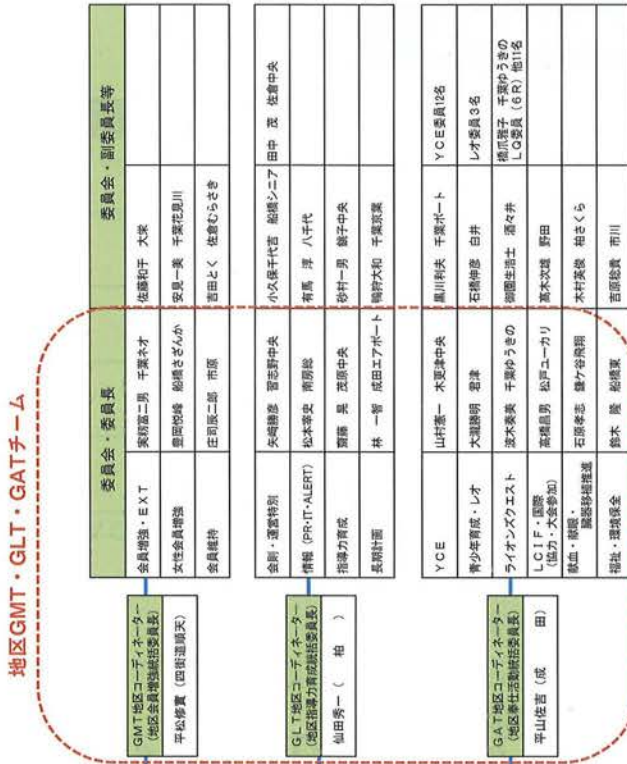
主な年間行事予定

2011年～2012年

行事名・会場	期 日	当 該 者
次期委員長予定者会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 5月7日(土) p.m.	次期委員長予定者
次期キャビネット構成員等研修会 ホテルグリーンタワー千葉	2011年 5月14日(土) p.m.	次期キャビネット構成員等予定者
次期クラブ三役研修会 ホテルグリーンタワー千葉	2011年 5月29日(日) p.m.	次期クラブ三役予定者
次期ZC予定者会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 6月11日(土) p.m.	次期ZC予定者
第94回国際大会 米国ワシントン州・シアトル	2011年 7月4日(月)～8日(金)	
第1回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 7月20日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
第1回キャビネット会議 ホテルグリーンタワー千葉	2011年 7月31日(日) p.m.	キャビネット構成員等
第2回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 8月17日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
第3回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 9月21日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
日本ライオンズ女性会員フォーラム ホテルヒルトン東京ベイ	2011年 10月1日(土) a.m.	日本国内のライオンズクラブに所属する正会員(男女不問)
第4回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 10月19日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
ガバナー公式訪問	2011年 9月3日(土)～11月5日(土)	
第2回キャビネット会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 11月12日(土) p.m.	キャビネット構成員、地区委員会委員長
第50回OSEALフォーラム 韓国・釜山	2011年 11月18日(金)～21日(月)	
第5回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2011年 12月21日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
第6回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2012年 1月18日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
第3回キャビネット会議 千葉県労働者福祉センター	2012年 2月18日(土) p.m.	キャビネット構成員、地区委員会委員長
第7回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2012年 3月21日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
第8回ZC・委員長会議 千葉県労働者福祉センター	2012年 4月18日(水) p.m.	ZC、GMT、GLT、GAT、委員長、GOV、第1副地区G、第2副地区G
第58回地区年次大会前夜祭 ホテルニューオータニ幕張	2012年 4月21日(土)	希望者
第58回地区年次大会 ホテルニューオータニ幕張	2012年 4月22日(日)	地区内LC、LEO
第57回複合地区年次大会前夜祭 茨城	2012年 5月 日(土)	希望者
第57回複合地区年次大会 茨城	2012年 5月 日(日)	代議員、希望者
第4回キャビネット会議 会場未定	2012年 6月3日(日) p.m.	キャビネット構成員等



ライオンズクラブ国際協会 333-C地区 キャビネット組織図 (2011～2012年度)



前地区ガバナー	後藤 眞一	竹下豊水 (市原東)
地区名譽顧問	尾花 隆夫	田中 浩
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫
	船橋 隆夫	船橋 隆夫

大会名譽顧問	吉田 誠勝	習志野
大会名譽委員長	嶋田 昌弥	八千代
事務委員長	小川 勇一	船橋
事務副委員長	渡邊 敏弘	八千代

1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1
3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4
4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3
5	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4
6	5	6	5	6	5	6	5	6	5	6	5
7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6
8	7	8	7	8	7	8	7	8	7	8	7
9	8	9	8	9	8	9	8	9	8	9	8
10	9	10	9	10	9	10	9	10	9	10	9
11	10	11	10	11	10	11	10	11	10	11	10
12	11	12	11	12	11	12	11	12	11	12	11

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川
市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川	市原川

鎌ヶ谷LC会	船橋北LC会
白井LC会	船橋アトランドLC会
白井北LC会	鎌ヶ谷西側LC会
白井南LC会	習志野LC会
八千代東LC会	習志野中央LC会

クイズに答えて『星襄一』絵はがきをゲットしよう!

LION'S DISTRICT 333-C NEWS 2011 (地区ニュース) を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

本年度の地区ニュースの表紙は、八千代市で晩年を過ごされた国際的な版画家 星襄一氏の作品を使用させていただきました。そこで下記のクイズにお答えいただいた方の中から抽選で毎号25名の皆様に氏の作品を印刷した絵はがき(6枚入り)をプレゼントいたします。

プレゼントクイズ!

- ① 2011年度国際会長のお名前をフルネームでお答え下さい。
- ② 2011年度333-C地区ガバナーズローガンをお答え下さい。
- ③ 地区ニュースに掲載して欲しい情報・ジャンルなど、ご意見をお寄せ下さい。

ご応募はFAXにて①～③の回答及び、住所・氏名・在籍クラブ名・連絡先電話番号をご記載の上、333-C地区キャビネット事務局 (FAX番号 043-247-4756) までご応募下さい(応募締切: 9月30日)。なお当選者につきましてはキャビネット事務局よりご連絡させていただきます。

《星襄一 プロフィール》



1913年(大正2年)	新潟県北魚沼郡小出町(現・魚沼市)に商家の長男として生まれる
1932年(昭和7年)	台南師範学校卒、現地にて教職13年
1946年(昭和21年)	戦後台湾より引揚げ、生地にて謄写版印刷業を営みながら孔版画を始める
1949年(昭和24年)	日本版画協会展にて根市賞受賞
1952年(昭和27年)	日本版画協会会員となる
1956年(昭和31年)	武蔵野美術学校西洋画科卒 木版画独習
1959年(昭和34年)	国画会に「水」を出品、国画賞受賞 十日町合成工業の製品「スノリア」のデザイン顧問となる
1960年(昭和35年)	国画会会員となる 第2回東京国際版画ビエンナーレに出品 以後74年までサンパウロ国際版画ビエンナーレ他様々な国際版画展に出品
1969年(昭和44年)	ニューヨークにて現代日本版画巡回展
1970年(昭和45年)	『樹シリーズ』に取り組む オレゴン大学にて100人の日本版画巡回展
1974年(昭和49年)	ジャパン・アート・フェスティバル
1975年(昭和50年)	第1回日本縦断 星襄一 木版画展(6都市)、オーストラリア旅行
1976年(昭和51年)	10月22日八千代市勝田台に居住 星襄一 木版画自選展(7都市)、ジャパン・アート・フェスティバル
1977年(昭和52年)	ベルギー・ブラッセルにて現代日本版画展、個展(6都市)、モンゴル取材旅行
1978年(昭和53年)	第2回日本縦断 星襄一 木版画展(8都市)
1979年(昭和54年)	6月17日病没 享年66歳 11月「星襄一自選作品集」発行(阿部出版)



日本ライオンズ 女性会員フォーラム

～これからのライオンズの活性化は私たち女性の手で～

参加者募集

2010年11月、女性と若手の会員増強について考えるため国際協会の主催で「日本女性会員ワークショップ」が開かれました。参加した13人の女性会員はこれを機に、今後の女性会員の在り方をさまざまな角度から考えていくことを誓い合いました。その一つ

として、今回の女性会員フォーラムを企画しましたところ、333-C地区でホストを務めて頂けることになりました。男女年齢差など関係なく自由に議論し、全国の仲間と交流の輪を広げる会に致したいと思います。ぜひ、多数の方々のご参加をお待ちしております。

主催: 333-C地区(千葉県/地区ガバナーL金井一夫)

企画: 国際協会女性ワークショップ参加者一同

(代表: 河合悦子【2010-2011年度330-A地区ガバナー】)

《開催要項》

日時: 2011年10月1日(土) 11:00～15:00

会場: ホテルヒルトン東京ベイ(千葉県浦安市舞浜1-8 / TEL: 047-355-7106)

参加条件: 日本国内のライオンズクラブに所属する正会員(男女不問)

参加費用: 5,000円

応募締切: 2011年8月31日 ※参加者定員200人に達し次第、応募を締め切ります。

333-C地区会員の応募は、参加者申込書をFAX(043-247-4756)で333-C地区へ送り下さい。



新編成R・Z 期首現況

138クラブ
3,536名
(女性会員590名
16.7%)

家族会員
(特別会費適用)173名
女性クラブ6
レオクラブ8(7)
支部11

地区情勢 / 2011年6月末現在 会員総数 3,536名 25名増

世界のライオンズ	
2011. 6. 30 国際協会集計	
国/領域	206
クラブ数	46,075
会員数	1,341,508
増減: 2,570 増	

R	Z	数	R	Z	数	R	Z	数	R	Z	数
1	1	116	4	1	141	7	1	90	10	1	87
	2	156		2	109		2	118		2	162
計		272	計		250	計		208	計		249
2	1	144	5	1	171	8	1	225	11	1	68
	2	122		2	114		2	112		2	134
							3	90	計		202
計		266	計		285	計		427	計		182
3	1	108	6	1	192	9	1	218	12	1	93
	2	195		2	93		2	164		2	89
							3	225	計		182
計		303	計		285	計		607	計		182
総合計 3,536 名			総合計 3,536 名			総合計 607			2011年6月末現在		

本年度の情報委員です。1年間よろしくお願いたします。



第1R
平川 誠



第2R
長谷川健登



第3R
秋山 誠



第4R
小野寺 朗



第5R
有馬 淳



第6R
安藤 雅敬



第7R
酒井 昭和



第8R
斉藤 耀一



第9R
島田 政典



第10R
平野 寛明



第11R
松本 宰史



第12R
引地 理

クラブニュース 投稿について

クラブ・アクティビティの投稿をお願いします。各クラブ複数の投稿をお願いすることを目標とします。

投稿先: kanji@lionsclub333c.org

編集後記

委員長 L松本宰史

地区情報(PR・IT・ALERT)委員会として、新たにスタートします。今年度は、二つの委員会が合体し、それぞれの良い持ち味を、うまく融合し、より良い情報の提供が出来るようにしたいと考えています。

PRについて、今まで地区ニュースを年4回発行しています。その流れは、会員向けと言うか、会員以外の目線で作成されていないように感じています。そこで今年度のチャレンジとして、会員以外の人にも見てもらえるような内容にしていきたい、そしてそれを見た人は当然ライオンズと言う団体が地域に対して、どのような役割をもって奉仕をしているかを理解される内容にし、会員増強に一翼を担えれば幸いと願っています。今回の表紙は、地区ガバナーL金井一夫の地元の版画家の作品をお借りし、さらに格調高く仕上がっています。お骨折りを頂いた内局の方々に感謝を申し上げます。そして、リジョン選出の情報委員のメンバーから各クラブの皆様へ、クラブ・アクティビティを掲載すべく呼びかけをしています。ご投稿のほどよろしくお願いたします。





We Serve